



# 履修案内

GENERAL INFORMATION  
& COURSE DESCRIPTION

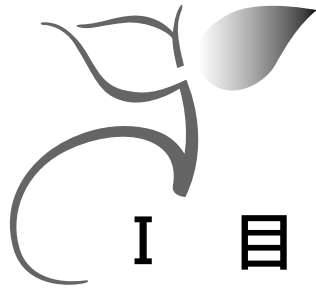
2021年度(令和3年度)入学生適用

For the students admitted in 2021



東京農工大学大学院連合農学研究科

UNITED GRADUATE SCHOOL OF AGRICULTURAL SCIENCE  
TOKYO UNIVERSITY OF AGRICULTURE AND TECHNOLOGY

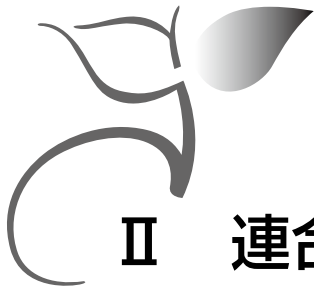


# I 目次

## Contents

<b>I</b>	<b>目次</b>	<b>1</b>
	Contents	
<b>II</b>	<b>連合農学研究科の教育の特色</b>	<b>3</b>
	Characteristics of Education for United Graduate School of Agricultural Science	
<b>III</b>	<b>修了要件および履修について</b>	<b>4</b>
	Academic Requirments for Completing the Courses	
<b>IV</b>	<b>ディプロマポリシー、カリキュラムポリシー、カリキュラムマップ／フローチャート</b>	<b>13</b>
	Diploma Policy, Curriculum Map, Flowchart	
<b>V</b>	<b>教育課程表</b>	<b>26</b>
	Curriculums	
<b>VI</b>	<b>SPICA 基本操作手順</b>	<b>30</b>
	SPICA Manual	
<b>VII</b>	<b>構成大学の地図</b>	<b>60</b>
	Map of Cooperating Universities	





## Ⅱ 連合農学研究科の教育の特色

Characteristics of Education for United Graduate School of Agricultural Science

### 教育の特色

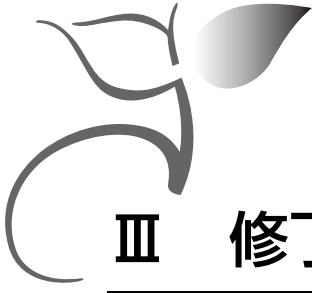
---

博士課程の3年間を通じて、学生に自己の専門に関する深い知識を修得させる。さらに、『農学』はバイオサイエンスの重要な一翼を担う実学的応用科学であることに鑑み、農学に関する、広い視野に立った知識を修得させることに重点をおく。大学教員としての教育研究後継者を養成するのみでなく、広く国内や国際的な試験研究機関あるいは民間企業において、農学の発展に貢献することができる、創造性豊かで応用力に富んだ研究者の養成を行っている。

### Characteristics of Education

---

The educational purpose of the three year Doctoral Course following Master's Course is to train students to acquire thorough knowledge in their field of study. The course also aims at helping them to gain a deeper and broader knowledge of "agricultural sciences", which is a practical branch of learning and plays a crucial role in bioscience. It is crucial for the researchers in applied science to broaden their point of view. The goal is to train the students not only to be successors for university academic staff, but also to nurture creative and pragmatic researchers at institutes and private enterprises as well as contribute to the development of agricultural sciences.



## Ⅲ 修了要件および履修について

### Academic Requirments for Completing the Courses

学位論文審査申請時までには必修科目9.5単位以上、選択科目2.5単位以上、合計12単位以上修得することが必要です。

#### 1. 必修科目

---

下記（1）、（2）の必修科目を修得すると、必要単位数（9.5単位）を満たします。

##### （1）大講座ごとの必修科目：8.5単位

###### ①研究交流科目・合同セミナー：0.5単位

4月入学生は2年次に、10月入学生は1年次に行われる大講座ごとに開講されるセミナーで、7月～9月の間に実施されます。詳細は後日、主指導教員から通知があります。

###### ②論文研究等・特別演習（2単位）・特別研究（6単位）：8単位

1年次に主指導教員の元で実施される各々が所属する研究室での研究、調査等（講義が開かれるわけではありません）。

##### （2）研究科共通科目・総合農学概論：1単位

（総合農学概論ⅠもしくはⅡのいずれか1つを履修してください）

毎年6月（前期：概論Ⅰ）及び11月（後期：概論Ⅱ）に3日間の連続集中講義方式で行われます。出席状況及びレポート提出により成績評価がつきます。

〔2021年の日程〕 概論Ⅰ：前期（6月16日～18日）日本語による講義  
概論Ⅱ：後期（11月17日～19日）英語による講義

## 2. 選択科目 (2.5単位以上)

選択科目は下記2.(1)～(7)から自由に組み合わせて2.5単位以上を修得してください。(留学生特別プログラム学生は必修、選択必修科目2単位を含めて2.5単位以上を修得してください。)

### (1) 研究科共通科目・コミュニケーション演習 (英語) : 1単位

配置大学ごとに15講義開講される、英語でのコミュニケーションを上達させることを目的とした講義。茨城大学、宇都宮大学、東京農工大学とも後期に行われます。詳細は別途通知します。

### (2) 研究科共通科目・海外フィールド実習 : 1単位

全学年の学生が対象。アジア地域等の姉妹校等で2週間程度、フィールド調査を体験します。4月に希望者を募集し、書類選考の上、当該年度の参加者を決定します。希望者が多い場合は2年次の学生が優先されます。

実施期間：7月～翌年2月までのうち2週間程度

### (3) 研究科共通科目・海外短期集中コース : 1単位

全学年の学生が対象。カリフォルニア大学デービス校での共同プログラム等に参加し、国際的な討論ができる素養を身につけることを目的としています。4月に希望者を募集し、書類選考により選出されます。

実施期間：7月～12月までの出発で3ヶ月程度

### (4) 専門分野科目・特論 : 1講義 0.5単位

連合農学研究科の各教員が専門的なテーマについて、1日の集中講義を行います。他専攻の科目も複数履修可能ですので、ご自分の所属する専攻にとらわれず履修してください。

### (5) イノベーション推進特別講義Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ : 各1単位

イノベーション実現をリードできる高度人材養成を目標として、企画立案能力、問題解決能力、研究推進力、社会力を広く展開するための実践的な授業を行います。当該授業では、博士課程学生として実践する、学術論文等に自分の研究成果が掲載されるまでに至るプロセスとして必要となる、課題探求力、研究管理能力、コミュニケーション力、表現力などの重要性について深く理解すると共に、洞察力、交渉力、社会力、熱意など、目標達成に必要となる力について学びます。また、研究成果を社会的に応用、実現するために必須となる、顧客志向、経営マインド、多様な価値観の理解力、セルフブランディング、プレゼンテーション力、リーダーシップなど、実社会で必要となる要素について、講義およびワークショップを通して実践的に学ぶ機会を創出します。

\*外国人留学生特別プログラムの学生はⅣ・Ⅴが選択必修科目。

### (6) グローバル特論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ : 1講義 0.5単位

英語での開講。外国人留学生特別プログラム学生は選択必修科目。プログラム生以外の学生も履修できます。留学生特別プログラム学生は主指導教員による講義を必ず履修してください。

### (7) インターンシップ : 1単位

外国人留学生特別プログラム学生は必修科目。

### 3. 修了要件

(修了に必要な最低修得単位数)

対象学生	条件	科目	単位	必要単位数	計
下記以外の学生	必修	合同セミナー	0.5	9.5	12
		論文研究等・特別演習	2		
		論文研究等・特別研究	6		
		総合農学概論 I または II	1		
	選択	コミュニケーション演習	1	自由に組み合わせて 2.5単位以上	
		海外フィールド実習	1		
		海外短期集中コース	1		
		イノベーション推進特別講義 I・II・III・IV・V	各1		
		特論	各0.5		
		グローバル特論 I・II・III・IV・V	各0.5		
		インターンシップ	1		
留学生特別プログラム学生	必修	合同セミナー	0.5	9.5	12
		論文研究等・特別演習	2		
		論文研究等・特別研究	6		
		総合農学概論 I または II	1		
	選択必修	インターンシップ	1	インターンシップ、 グローバル特論1科目 を含め、2単位以上	
		グローバル特論 I・II・III・IV・V	各0.5		
		イノベーション推進特別講義IV・V	各1		
	選択	コミュニケーション演習	1	0.5単位以上	
		海外フィールド実習	1		
		海外短期集中コース	1		
		イノベーション推進特別講義 I・II・III	1		
		特論	各0.5		

### 4. 重複履修

一度受講して単位を取得した科目及び講義は再度履修することができません(重複履修は不可)。ただし聴講することは可能です。

### 5. 履修登録

履修登録は東京農工大学で運用している学術情報システム『SPICA (スピカ)』及び履修登録用紙で行います。

SPICA の操作手順は履修案内の巻末に掲載されています。

\*履修登録期間は学外からも SPICA で履修登録が可能です。

\*履修登録は、学期ごとに設定されている履修登録期間内に行ってください。履修登録の時期、講義の詳細、講義概要(シラバス)等については、連合農学研究科のウェブサイトでお知らせします。なお講義の日時や場所が変更になる場合は、電子メールで連絡しますので、自分の電子メールアドレス(TUAT-ID@st.go.tuat.ac.jp)を常に確認できるようにしておいてください。

〈連合農学研究科ウェブサイト(履修関係)〉

<https://www.tuat.ac.jp/uni-grad/rishu/index.html>



連合農学研究科  
履修関係

## 6. 成績

前期後期の成績評価はそれぞれ9月と3月の中旬頃に学務情報システム SPICA で開示されます。ただし、成績は東京農工大学、茨城大学、宇都宮大学のキャンパスネットワーク下で SPICA にアクセスした場合でしか表示されません。

成績評価は「S」（90～100点）、「A」（80～89点）、「B」（70～79点）、「C」（60～69点）、「D」（0～59点）の5段階評価で行われます。評価が「S」、「A」、「B」、「C」を合格とし、単位を付与します。「D」を不合格とし、成績表（SPICA）には表示されませんが、成績証明書には表示されません。

成績評価に対して疑問がある場合、申し出をすることができます。

成績表および成績証明書記載事項の対応表

評価	評点	達成状況	成績表への表示	成績証明書への表示	
合格	S	100～90点	到達基準を超えた成果を上げている。	あり	あり
	A	89～80点	到達基準を十分達成している。	あり	あり
	B	79～70点	到達基準を達成している。	あり	あり
	C	69～60点	到達基準をおおむね達成している。	あり	あり
不合格	D	59～0点	到達基準に達していない。	あり	なし
認定	認定	評価を認定したもの（入学前既修得単位認定等）	あり	あり	

## 7. 学位論文

（1）学位論文審査申請書の提出には、以下の要件を満たしていることが必要です。

- ① 必須科目9.5単位以上、選択科目2.5単位以上、合計12単位以上を取得していること。
- ② レフェリー制の確立されている学術雑誌に論文（但し、筆頭著者論文に限る。）が1編以上掲載されたまたは受理されたものとされていること。なお当該論文は、学位論文の一部を構成するものであること。

（2）最終試験について

学位論文を提出した者について、学位論文審査後に最終試験を実施します。

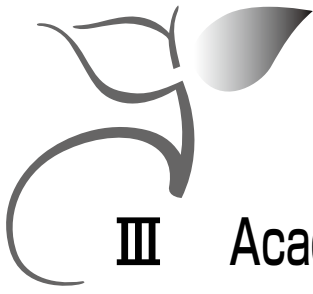
## 8. 修業年限短縮（早期修了）

特に優れた業績を上げた学生については、修士課程又は博士前期課程の在学期間（2年を限度とする）を含めて3年以上在学すれば修業年限短縮（早期修了）を申請することができます。

「特に優れた業績」とは、学位論文の基礎となる学術論文をレフェリー制の確立されている学術雑誌に掲載されたものまたは受理されたものとして3編以上（但し、筆頭著者論文に限る。）を有している場合をいいます。

申請期限は、3月修了を希望する場合は前年の9月30日まで、9月修了を希望する場合は同年の3月31日までとなります。





## III Academic Requirements for Completing the Courses

Students are required to acquire at least 12 credits in total (Required subjects 9.5 credits or more and elective subjects 2.5 credits or more) before applying for thesis evaluation.

### 1. Required subjects

---

To satisfy required number of credits (9.5) for Required subjects, take (1) and (2) below.

(1) Required subjects of your Major Chair : 8.5 credits

① Joint Seminar : 0.5 credits

This seminar will be held in the second grade for students admitted in April, and in the first grade for students admitted in October. It will be held around July – September. Details will be informed from your supervisor.

② Advanced Seminar (2 credits) and Advanced Research (6 credits) : 8 credits

These subjects will be held on the first grade under the supervisor's instruction. They comprise your research, seminar attendance and presentations in your laboratory. There is no actual lecture.

(2) Common Subject · Comprehensive Agriculture Science: 1 credit

(Comprehensive Agricultural Science I or II is required)

Comprehensive Agricultural Science is a 3 consecutive-day lecture held in June and November. It is evaluated by attending lectures and submitting reports.

(2021 Schedule) Comprehensive I (Japanese) : Spring semester (June 16–18)

Comprehensive II (English) : Fall semester (November 17–19)

### 2. Elective subjects

---

- 2.5 or more credits must be earned from elective subjects in any combination of (1) to (7) below.

- International students on the Special Program have to earn 2.5 credits or more including 2 credits from Required (Elective) Subjects.

**(1) English Seminar on Academic Communications (in English): 1 credit**

This course aims at improving the communication skills in English. It will be held in fall semester at each university.

**(2) Field Research Abroad: 1 credit**

This course is open for all students. Participants are sent to sister universities in Asia and experience field survey for two weeks. The application for this course will be in April and participants will be selected by screening. In case the number of applicants exceeds the quota, second grade students will be given the priority.

Period : 2 weeks in between July and February following year

**(3) Overseas Intensive Short-term Course: 1 credit**

This course is open for all students. Participants will attend the cooperative program with other universities such as University of California, Davis. The aim of this course is to acquire argumentative skills in the international field.

Period : 3 months starting between July and December

**(4) Major Field : 0.5 credit per subject**

Each faculty member will give a one-day intensive lecture on a specialized topic. Students can take multiple courses from other majors, so please take courses regardless of your own major.

**(5) Special Lecture for Innovation Advancement I , II , III, IV and V: 1 credit per subject**

This is a practical class to develop a planning ability, problem solving skills, passion for research, and social skills. It is held aiming at the development of advanced personnel that can lead innovative achievements. Doctoral students will practice regarding the importance of task exploration capability, research management ability, communication skill, expressiveness, and other points required for the process leading to the publication of the students' research results in academic papers. In addition, they will also have a deeper understanding of/and the power needed for achieving their goals such as insight, negotiation skills, social skills and enthusiasm. Through the lecture and the workshop on necessary elements in real society, such as self-branding, presentation power and customer orientation, management awareness and various other values for the current world.

\*International students on the special program should take IV and/or V.

**(6) Global Special Seminar I , II , III, IV and V: 0.5 credit per subject**

Required subjects for international students on the special program.

Students on the special program must take one lecture from their main supervisor.

These subjects are open for all students.

**(7) Internship: 1 credit**

This is a required subject for international students on the special program.

### 3. Required credits for completing Ph.D. course

\*Students other than International students on the special program\*

Subject	Credit	Required credit	Total	
<b>●Required</b>				
Joint Seminar	0.5	9.5	12	
Advanced Seminar	2			
Advanced Research	6			
Comprehensive Agricultural Science I or II	1			
<b>●Elective</b>				
English Seminar on Academic Communications (in English)	1	2.5 credits or more in total		
Field Research Abroad	1			
Overseas Intensive Short-term Course	1			
Special Lecture for Innovation Advancement I, II, III, IV and V	1 per subject			
Major Field Subject	0.5 per subject			
Global Special Seminar I, II, III, IV and V	0.5 per subject			
Internship	1			

\*International students on the special program\*

Subject	Credit	Required credit	Total	
<b>●Required</b>				
Joint Seminar	0.5	9.5	12	
Advanced Seminar	2			
Advanced Research	6			
Comprehensive Agricultural Science I or II	1			
<b>●Required (Elective)</b>				
Internship	1	2 credits or more in total including Internship, one of Global Special Seminar		
Global Special Seminar I, II, III, IV and V	0.5 per subject			
Special Lecture for Innovation Advancement IV and V	1 per subject			
<b>●Elective</b>				
English Seminar on Academic Communications (in English)	1	0.5 credit		
Field Research Abroad	1			
Overseas Intensive Short-term Course	1			
Special Lecture for Innovation Advancement I, II, III	1 per subject			
Major field subject	0.5 per subject			

### 4. Duplicate Courses

Courses and lectures that have been taken and for which credit has been earned cannot be taken again. However, you can audit these lectures.

### 5. Course Registration

Course registration procedures can be completed by online registration through SPICA (Academic Affairs System, the network system operated in TUAT) and by submitting registration forms. Please see the latter pages on this booklet for the instruction of SPICA.

\*Students need to register courses within a designated course registration period for each semester. SPICA can be accessed from outside of universities during the course registration period.

\*Information regarding the course registration, course detail, course syllabus will be announced on United Graduate School web site. If there are any changes such as time, date or place of lectures, we will inform you by email. Therefore, please make sure to check your E-Mail (TUAT-ID@st.go.tuat.ac.jp) frequently.

<United Graduate School web site (Courses)>  
<https://www.tuat.ac.jp/uni-grad/en/rishu/index.html>



United Graduate  
School Courses

## 6. Grading

Grades will be disclosed on SPICA in mid-September for Spring semester and mid-March for Fall semester under the campus network at TUAT, Ibaraki university, Utsunomiya university.

Grades are divided into five levels ; S, A, B, C and D. All grades above that of "C" are pass and a designated number of credits will be awarded. Grade D is fail. Subjects failed (grade D) will not appeared on the academic transcript.

Students can apply for an explanation as to the reasoning behind their grades.

### Grading Scale

Evaluation		Numeric Equivalent	Accomplishment	Display on SPICA	Display on Transcript
PASS	S	100~90	Outstanding	○	○
	A	89~80	Excellent	○	○
	B	79~70	Good	○	○
	C	69~60	Satisfactory	○	○
Failure	D	59~0	Fail	○	×
Completed	Completed	recognition of credit (Credit transferred without grading)		○	○

## 7. Degree Conferral

(1) Students must fulfill the following requirements before submitting application of dissertation review:

a: Acquired at least total of 12 credits including 9.5 or more from Required subjects and 2.5 or more from Elective subjects.

b: At least one paper published or accepted to be published in a peer-reviewed or refereed academic journal or similar.

Please ask your supervisor for more information.

(2) Final Examination

There will be a final examination after evaluation of the dissertation.

## **8. Shortening the duration of study (Early Graduation)**

---

Students who achieved outstanding performance and also have enrolled for more than 3 years including the period in Master's Program (maximum 2 years), is eligible to apply for the Early Graduation.

"Outstanding Performance" means at least 3 papers (the first author) which form the base of the doctoral thesis were published or accepted to be published in a peer-reviewed or refereed academic journal or similar.

The application deadline is the last weekday of September in the previous year for students who wish to complete in March, and the last weekday of March for students who wish to complete in September.



## Ⅳ ディプロマポリシー、カリキュラムポリシー、カリキュラムマップ/フローチャート

### Diploma Policy, Curriculum Map, Flowchart

#### 連合農学研究科 ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

連合農学研究科は、ひとつの大学のみでは完備することを期待しがたい分野を相互に補完しつつ、人類の生活向上のために必須の生物資源開発関連科学の大部分を占める農学の進歩発展のために資することはもちろん、生物関連産業の発展にも貢献することができる、創造性豊で応用力に富んだ研究者を養成することを基本理念とする。

上記理念に基づき、生物生産科学専攻では、植物生産科学、動物生産科学、生物制御科学に関する以下の能力を身につけるとともに、所定の単位数を修得し、かつ、論文審査及び最終試験に合格した者に、学位を授与する。

観点	各専攻共通
A	(1) 農学専門領域における最先端の知識・技術を学ぶことにより、当該専門分野における独立した研究者・創造的技術者としての高度の専門能力を身につけている。 (2) 学会、合同セミナー等における発表、討論を通じて、専門領域における自己の研究が占める位置を理解し、将来展望を見通す力を身につけている。 (3) 博士学位論文を構成する研究業績として、一定の基準に適合する学術誌等への研究論文の発表を通して、研究課題の立案から成果の公表に至る一連の研究推進プロセスを完遂できる確かな実力を身につけている。
B	(4) 応用総合科学としての農学の特性を活かして、多面的な視点から取り組むべき社会的課題を提起し、その課題解決にむけた多様な研究活動を企画推進できる柔軟な応用力を身につけている。 (5) 先端研究に関する知識・経験に偏することなく、理系・文系にまたがる論理的能力や表現力を養い、高度な専門的知識人にふさわしい識見を身につけている。
C	(6) よき社会人として常に周囲から信頼され、自ら協力関係を拡大しつつ業務を推進することができる、豊かな「社会力」を身につけている。 (7) 海外を含む組織・社会におけるリーダーとしての活躍に必要な、各種リテラシーや総合的マネジメント能力を中心とした実践的指導力を身につけている。
D	(8) 高度な専門的能力、広い視野と高い識見、豊かな社会力と指導力を不断に鍛え、いっそう高度な学びの動機付けを自発的に推進する姿勢を身につけている。 (9) 国内・国際社会において自らの専門分野のおかれた位置、その分野に求められる社会的ニーズを、相対的な視点から常に見直し、他分野との関連性を踏まえて、課題探求と自己変革にチャレンジし続ける自己研鑽姿勢を身につけている。

※観点 A～D は以下のとおりです。

- 観点 A 高度な農学専門能力
- 観点 B 広範な応用専門能力と見識
- 観点 C 豊かな社会力を土台にした実践的指導力
- 観点 D 持続的な自己形成能力

各専攻のディプロマポリシー及びカリキュラムポリシーは以下の URL に掲載されています。

<https://www.tuat.ac.jp/outline/overview/policy/rengounougaku/>



# 連合農学研究科（共通）

## カリキュラム・マップ

本学科の教育理念に照らし、ディプロマ・ポリシーを達成するために、各授業科目とディプロマ・ポリシーの各観点が以下のような対応関係を持つカリキュラムを編成する。

ディプロマ・ポリシー	
観点 (A)	① 農学専門領域における最先端の知識・技術を学ぶことにより、当該専門分野における独立した研究者・創造的技術者としての高度の専門能力を身につけている。 ② 学会、合同セミナー等における発表、討論を通じて、専門領域における自己の研究のしめる位置を理解し、将来展望を見通す力を身につけている。 ③ 博士學位論文を構成する研究業績として、一定の基準に適合する学術誌等への研究論文の発表を通して、研究課題の立案から成果の公表に至る一連の研究推進プロセスを完遂できる確かな実力を身につけている。
観点 (B)	④ 応用総合科学としての農学の特性を活かして、多面的な視点から取り組むべき社会的課題を提起し、その課題解決にむけた多様な研究活動を企画推進できる柔軟な応用力を身につけている。 ⑤ 先端研究に関する知識・経験に偏することなく、理系・文系にまたがる論理的能力や表現力を養い、高度な専門的知識人にふさわしい識見を身につけている。
観点 (C)	⑥ よき社会人として常に周囲から信頼され、自ら協力関係を拡大しつつ業務を推進することができる、豊かな「社会力」を身につけている。 ⑦ 海外を含む組織・社会におけるリーダーとしての活躍に必要な、各種リテラシーや総合的マネジメント能力を中心とした実践的指導力を身につけている。
観点 (D)	⑧ 高度な専門的能力、広い視野と高い識見、豊かな社会力と指導力を不断に鍛え、いっそう高度な学びの動機付けを自発的に推進する姿勢を身につけている。 ⑨ 国内・国際社会において自らの専門分野のおかれた位置、求められる社会的ニーズを相対的な視点から常に見直し、他分野との関連性を踏まえて、課題探求と自己変革にチャレンジし続ける自己研鑽能力を身につけている。

## カリキュラム・チャート

区分	授業科目	観点			
		A	B	C	D
研究科共通科目	総合農学概論Ⅰ（日本語）		●		
	総合農学概論Ⅱ（英語）		●		
	コミュニケーション演習（英語）		●		
	海外フィールド実習			●	●
	海外短期集中コース			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅰ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅱ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅲ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅳ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅴ			●	●
	グローバル特論Ⅰ	●			●
	グローバル特論Ⅱ	●			●
	グローバル特論Ⅲ	●			●
	グローバル特論Ⅳ	●			●
	グローバル特論Ⅴ	●			●
	インターンシップ			●	
	外国人留学生特別プログラム科目	グローバル特論Ⅰ	●		
グローバル特論Ⅱ		●			●
グローバル特論Ⅲ		●			●
グローバル特論Ⅳ		●			●
グローバル特論Ⅴ		●			●
イノベーション推進特別講義Ⅳ				●	●
イノベーション推進特別講義Ⅴ				●	●
インターンシップ			●		
研究交流科目	合同セミナー	●			
専門分野科目	特論	●			●
論文・研究等	特別演習	●			
	特別研究	●		●	

## カリキュラム・フローチャート

観点	1年次	2年次	3年次
A	グローバル特論Ⅰ グローバル特論Ⅱ グローバル特論Ⅲ グローバル特論Ⅳ グローバル特論Ⅴ 特論 特別演習 特別研究	合同セミナー	
B	総合農学概論Ⅰ（日本語） 総合農学概論Ⅱ（英語） コミュニケーション演習（英語） グリーンクリーン食料生産特論Ⅰ グリーンクリーン食料生産特論Ⅱ		
C	海外フィールド実習 海外短期集中コース イノベーション推進特別講義Ⅰ イノベーション推進特別講義Ⅱ イノベーション推進特別講義Ⅲ イノベーション推進特別講義Ⅳ イノベーション推進特別講義Ⅴ インターンシップ		
D	海外フィールド実習 海外短期集中コース イノベーション推進特別講義Ⅰ イノベーション推進特別講義Ⅱ イノベーション推進特別講義Ⅲ イノベーション推進特別講義Ⅳ イノベーション推進特別講義Ⅴ グローバル特論Ⅰ グローバル特論Ⅱ グローバル特論Ⅲ グローバル特論Ⅳ グローバル特論Ⅴ 特論		





# 生物生産科学専攻



## カリキュラム・マップ

本学科の教育理念に照らし、ディプロマ・ポリシーを達成するために、各授業科目とディプロマ・ポリシーの各観点が必要な対応関係を持つカリキュラムを編成する。

## カリキュラム・チャート

区分	授業科目	観点			
		A	B	C	D
研究科共通科目	総合農学概論Ⅰ（日本語）		●		
	総合農学概論Ⅱ（英語）		●		
	コミュニケーション演習（英語）		●		
	海外フィールド実習			●	●
	海外短期集中コース			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅰ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅱ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅲ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅳ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅴ			●	●
	グローバル特論Ⅰ	●			●
	グローバル特論Ⅱ	●			●
	グローバル特論Ⅲ	●			●
	グローバル特論Ⅳ	●			●
	グローバル特論Ⅴ	●			●
	インターンシップ			●	
研究交流科目	植物生産科学合同セミナー	●			
	動物生産科学合同セミナー	●			
	生物制御科学合同セミナー	●			
専門分野科目	植物機能形態学特論	●			
	植物生産生理学特論	●			●
	植物遺伝育種学特論	●			●
	植物生産環境学特論	●			●
	動物形態機能学特論	●			●
	動物栄養飼料学特論	●			●
	動物育種繁殖学特論	●			●
	動物衛生管理学特論	●			●
	応用昆虫学特論	●			●
	植物病理学特論	●			●
	昆虫生理生化学特論	●			●
	植物制御科学特論	●			●
	生物制御化学特論	●			●
	論文・研究等	植物生産科学特別演習	●		
植物生産科学特別研究		●		●	
動物生産科学特別演習		●			
動物生産科学特別研究		●		●	
生物制御科学特別演習		●			
生物制御科学特別研究		●		●	
外国人留学生 特別プログラム 科目	グローバル特論Ⅰ	●			●
	グローバル特論Ⅱ	●			●
	グローバル特論Ⅲ	●			●
	グローバル特論Ⅳ	●			●
	グローバル特論Ⅴ	●			●
	イノベーション推進特別講義Ⅳ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅴ			●	●
	インターンシップ			●	

## カリキュラム・フローチャート

観点	1年次	2年次	3年次
A	植物機能形態学特論 植物生産生理学特論 植物遺伝育種学特論 植物生産環境学特論 植物生産科学特別演習 植物生産科学特別研究	植物生産科学合同セミナー 動物生産科学合同セミナー 生物制御科学合同セミナー	
	動物形態機能学特論 動物栄養飼料学特論 動物育種繁殖学特論 動物衛生管理学特論 動物生産科学特別演習 動物生産科学特別研究		
	応用昆虫学特論 植物病理学特論 昆虫生理生化学特論 植物制御科学特論 生物制御化学特論 生物制御科学特別演習 生物制御科学特別研究		
	グローバル特論Ⅰ グローバル特論Ⅱ グローバル特論Ⅲ グローバル特論Ⅳ グローバル特論Ⅴ		
B	総合農学概論Ⅰ（日本語） 総合農学概論Ⅱ（英語） コミュニケーション演習（英語）		
C	海外フィールド実習 海外短期集中コース イノベーション推進特別講義Ⅰ イノベーション推進特別講義Ⅱ イノベーション推進特別講義Ⅲ イノベーション推進特別講義Ⅳ イノベーション推進特別講義Ⅴ インターンシップ		
D	海外フィールド実習 海外短期集中コース イノベーション推進特別講義Ⅰ イノベーション推進特別講義Ⅱ イノベーション推進特別講義Ⅲ イノベーション推進特別講義Ⅳ イノベーション推進特別講義Ⅴ		
	植物機能形態学特論 植物生産生理学特論 植物遺伝育種学特論 植物生産環境学特論		
	動物形態機能学特論 動物栄養飼料学特論 動物育種繁殖学特論 動物衛生管理学特論		
	応用昆虫学特論 植物病理学特論 昆虫生理生化学特論 植物制御科学特論 生物制御化学特論		
	グローバル特論Ⅰ グローバル特論Ⅱ グローバル特論Ⅲ グローバル特論Ⅳ グローバル特論Ⅴ		



# 応用生命科学専攻



## カリキュラム・マップ

本学科の教育理念に照らし、ディプロマ・ポリシーを達成するために、各授業科目とディプロマ・ポリシーの各観点が以下のような対応関係を持つカリキュラムを編成する。

## カリキュラム・チャート

区分	授業科目	観点			
		A	B	C	D
研究科共通科目	総合農学概論Ⅰ（日本語）		●		
	総合農学概論Ⅱ（英語）		●		
	コミュニケーション演習（英語）		●		
	海外フィールド実習			●	●
	海外短期集中コース			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅰ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅱ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅲ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅳ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅴ			●	●
	グローバル特論Ⅰ	●			●
	グローバル特論Ⅱ	●			●
	グローバル特論Ⅲ	●			●
	グローバル特論Ⅳ	●			●
	グローバル特論Ⅴ	●			●
インターンシップ			●		
研究交流科目	応用生物化学合同セミナー	●			
	生物機能化学合同セミナー	●			
専門分野科目	分子生理学特論	●			●
	先端生命科学特論	●			●
	細胞工学特論	●			●
	微生物利用学特論	●			●
	生体物質科学特論	●			●
	食品機能科学特論	●			●
	生物活性物質化学特論	●			●
	生体分子解析学特論	●			●
論文・研究等	応用生物化学特別演習	●			
	応用生物化学特別研究	●			
	生物機能化学特別演習	●			
	生物機能化学特別研究	●			
外国人留学生 特別プログラム 科目	グローバル特論Ⅰ	●			●
	グローバル特論Ⅱ	●			●
	グローバル特論Ⅲ	●			●
	グローバル特論Ⅳ	●			●
	グローバル特論Ⅴ	●			●
	イノベーション推進特別講義Ⅳ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅴ			●	●
インターンシップ			●		

## カリキュラム・フローチャート

観点	1年次	2年次	3年次
A	分子生理学特論 先端生命科学特論 細胞工学特論 微生物利用学特論 応用生物化学特別演習 応用生物化学特別研究	応用生物化学合同セミナー 生物機能化学合同セミナー	
	生体物質科学特論 食品機能科学特論 生物活性物質化学特論 生体分子解析学特論 生物機能化学特別演習 生物機能化学特別研究		
	グローバル特論Ⅰ グローバル特論Ⅱ グローバル特論Ⅲ グローバル特論Ⅳ グローバル特論Ⅴ		
B	総合農学概論Ⅰ（日本語） 総合農学概論Ⅱ（英語） コミュニケーション演習（英語）		
C	海外フィールド実習 海外短期集中コース イノベーション推進特別講義Ⅰ イノベーション推進特別講義Ⅱ イノベーション推進特別講義Ⅲ イノベーション推進特別講義Ⅳ イノベーション推進特別講義Ⅴ インターンシップ		
D	海外フィールド実習 海外短期集中コース イノベーション推進特別講義Ⅰ イノベーション推進特別講義Ⅱ イノベーション推進特別講義Ⅲ イノベーション推進特別講義Ⅳ イノベーション推進特別講義Ⅴ		
	分子生理学特論 先端生命科学特論 細胞工学特論 微生物利用学特論 生体物質科学特論 食品機能科学特論 生物活性物質化学特論 生体分子解析学特論		
	グローバル特論Ⅰ グローバル特論Ⅱ グローバル特論Ⅲ グローバル特論Ⅳ グローバル特論Ⅴ		



# 環境資源共生科学専攻



## カリキュラム・マップ

本学科の教育理念に照らし、ディプロマ・ポリシーを達成するために、各授業科目とディプロマ・ポリシーの各観点が必要な対応関係を持つカリキュラムを編成する。

## カリキュラム・チャート

区分	授業科目	観点			
		A	B	C	D
研究科共通科目	総合農学概論Ⅰ（日本語）		●		
	総合農学概論Ⅱ（英語）		●		
	コミュニケーション演習（英語）		●		
	海外フィールド実習			●	●
	海外短期集中コース			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅰ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅱ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅲ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅳ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅴ			●	●
	グローバル特論Ⅰ	●			●
	グローバル特論Ⅱ	●			●
	グローバル特論Ⅲ	●			●
	グローバル特論Ⅳ	●			●
	グローバル特論Ⅴ	●			●
インターンシップ			●		
研究交流科目	森林資源物質科学合同セミナー	●			
	環境保全学合同セミナー	●			
専門分野科目	森林生産保全学特論	●			●
	森林バイオマス学特論	●			●
	資源物質科学特論	●			●
	資源保全学特論	●			●
	環境生態系保全学特論	●			●
	環境動物保全学特論	●			●
	環境植物保全学特論	●			●
	環境微生物保全学特論	●			●
論文・研究等	森林資源物質科学特別演習	●			
	森林資源物質科学特別研究	●			
	環境保全学特別演習	●			
	環境保全学特別研究	●			
外国人留学生 特別プログラム 科目	グローバル特論Ⅰ	●			●
	グローバル特論Ⅱ	●			●
	グローバル特論Ⅲ	●			●
	グローバル特論Ⅳ	●			●
	グローバル特論Ⅴ	●			●
	イノベーション推進特別講義Ⅳ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅴ			●	●
インターンシップ			●		

## カリキュラム・フローチャート

観点	1年次	2年次	3年次
A	森林生産保全学特論 森林バイオマス学特論 資源物質科学特論 資源保全学特論 森林資源物質科学特別演習 森林資源物質科学特別研究	森林資源物質科学合同セミナー 環境保全学合同セミナー	
	環境生態系保全学特論 環境動物保全学特論 環境植物保全学特論 環境微生物保全学特論 環境保全学特別演習 環境保全学特別研究		
	グローバル特論Ⅰ グローバル特論Ⅱ グローバル特論Ⅲ グローバル特論Ⅳ グローバル特論Ⅴ		
B	総合農学概論Ⅰ（日本語） 総合農学概論Ⅱ（英語） コミュニケーション演習（英語）		
C	海外フィールド実習 海外短期集中コース イノベーション推進特別講義Ⅰ イノベーション推進特別講義Ⅱ イノベーション推進特別講義Ⅲ イノベーション推進特別講義Ⅳ イノベーション推進特別講義Ⅴ インターンシップ		
D	海外フィールド実習 海外短期集中コース イノベーション推進特別講義Ⅰ イノベーション推進特別講義Ⅱ イノベーション推進特別講義Ⅲ イノベーション推進特別講義Ⅳ イノベーション推進特別講義Ⅴ		
	森林生産保全学特論 森林バイオマス学特論 資源物質科学特論 資源保全学特論		
	環境生態系保全学特論 環境動物保全学特論 環境植物保全学特論 環境微生物保全学特論		
	グローバル特論Ⅰ グローバル特論Ⅱ グローバル特論Ⅲ グローバル特論Ⅳ グローバル特論Ⅴ		



# 農業環境工学専攻



## カリキュラム・マップ

本学科の教育理念に照らし、ディプロマ・ポリシーを達成するために、各授業科目とディプロマ・ポリシーの各観点が以下のような対応関係を持つカリキュラムを編成する。

## カリキュラム・チャート

区分	授業科目	観点			
		A	B	C	D
研究科共通科目	総合農学概論Ⅰ（日本語）		●		
	総合農学概論Ⅱ（英語）		●		
	コミュニケーション演習（英語）		●		
	海外フィールド実習			●	●
	海外短期集中コース			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅰ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅱ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅲ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅳ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅴ			●	●
	グローバル特論Ⅰ	●			●
	グローバル特論Ⅱ	●			●
	グローバル特論Ⅲ	●			●
	グローバル特論Ⅳ	●			●
	グローバル特論Ⅴ	●			●
	インターンシップ			●	
研究交流科目	農業環境工学合同セミナー	●			
専門分野科目	生産基盤環境工学特論	●			●
	地域環境科学特論	●			●
	生産環境システム学特論	●			●
	生物環境制御学特論	●			●
論文・研究等	農業環境工学特別演習	●			
	農業環境工学特別研究	●			
外国人留学生 特別プログラム 科目	グローバル特論Ⅰ	●			●
	グローバル特論Ⅱ	●			●
	グローバル特論Ⅲ	●			●
	グローバル特論Ⅳ	●			●
	グローバル特論Ⅴ	●			●
	イノベーション推進特別講義Ⅳ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅴ			●	●
	インターンシップ			●	

## カリキュラム・フローチャート

観点	1年次	2年次	3年次
A	生産基盤環境工学特論 地域環境科学特論 生産環境システム学特論 生物環境制御学特論 農業環境工学特別演習 農業環境工学特別研究	農業環境工学合同セミナー	
	グローバル特論Ⅰ グローバル特論Ⅱ グローバル特論Ⅲ グローバル特論Ⅳ グローバル特論Ⅴ		
B	総合農学概論Ⅰ（日本語） 総合農学概論Ⅱ（英語） コミュニケーション演習（英語）		
C	海外フィールド実習 海外短期集中コース イノベーション推進特別講義Ⅰ イノベーション推進特別講義Ⅱ イノベーション推進特別講義Ⅲ イノベーション推進特別講義Ⅳ イノベーション推進特別講義Ⅴ インターンシップ		
D	海外フィールド実習 海外短期集中コース イノベーション推進特別講義Ⅰ イノベーション推進特別講義Ⅱ イノベーション推進特別講義Ⅲ イノベーション推進特別講義Ⅳ イノベーション推進特別講義Ⅴ		
	生産基盤環境工学特論 地域環境科学特論 生産環境システム学特論 生物環境制御学特論 グローバル特論Ⅰ グローバル特論Ⅱ グローバル特論Ⅲ グローバル特論Ⅳ グローバル特論Ⅴ		





# 農林共生社会科学専攻



## カリキュラム・マップ

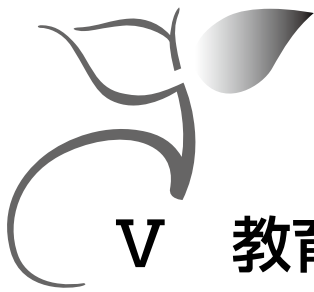
本学科の教育理念に照らし、ディプロマ・ポリシーを達成するために、各授業科目とディプロマ・ポリシーの各観点が以下のような対応関係を持つカリキュラムを編成する。

## カリキュラム・チャート

区分	授業科目	観点			
		A	B	C	D
研究科共通科目	総合農学概論Ⅰ（日本語）		●		
	総合農学概論Ⅱ（英語）		●		
	コミュニケーション演習（英語）		●		
	海外フィールド実習			●	●
	海外短期集中コース			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅰ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅱ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅲ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅳ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅴ			●	●
	グローバル特論Ⅰ	●			●
	グローバル特論Ⅱ	●			●
	グローバル特論Ⅲ	●			●
	グローバル特論Ⅳ	●			●
	グローバル特論Ⅴ	●			●
インターンシップ			●		
研究交流科目	農林共生社会科学合同セミナー	●			
専門分野科目	共生社会システム学特論	●			●
	農業経営経済学特論	●			●
	フードシステム学特論	●			●
	資源経済学特論	●			●
論文・研究等	農林共生社会科学特別演習	●			
	農林共生社会科学特別研究	●			
外国人留学生 特別プログラム 科目	グローバル特論Ⅰ	●			●
	グローバル特論Ⅱ	●			●
	グローバル特論Ⅲ	●			●
	グローバル特論Ⅳ	●			●
	グローバル特論Ⅴ	●			●
	イノベーション推進特別講義Ⅳ			●	●
	イノベーション推進特別講義Ⅴ			●	●
	インターンシップ			●	

## カリキュラム・フローチャート

観点	1年次	2年次	3年次
A	共生社会システム学特論 農業経営経済学特論 フードシステム学特論 資源経済学特論 農林共生社会科学特別演習 農林共生社会科学特別研究	農林共生社会科学合同セミナー	
	外国人留学生特別セミナーⅠ 外国人留学生特別セミナーⅡ 外国人留学生特別セミナーⅢ 外国人留学生特別セミナーⅣ 外国人留学生特別セミナーⅤ		
B	総合農学概論Ⅰ（日本語） 総合農学概論Ⅱ（英語） コミュニケーション演習（英語）		
C	海外フィールド実習 海外短期集中コース イノベーション推進特別講義Ⅰ イノベーション推進特別講義Ⅱ イノベーション推進特別講義Ⅲ イノベーション推進特別講義Ⅳ イノベーション推進特別講義Ⅴ インターンシップ		
D	海外フィールド実習 海外短期集中コース イノベーション推進特別講義Ⅰ イノベーション推進特別講義Ⅱ イノベーション推進特別講義Ⅲ イノベーション推進特別講義Ⅳ イノベーション推進特別講義Ⅴ		
	共生社会システム学特論 農業経営経済学特論 フードシステム学特論 資源経済学特論 外国人留学生特別セミナーⅠ 外国人留学生特別セミナーⅡ 外国人留学生特別セミナーⅢ 外国人留学生特別セミナーⅣ 外国人留学生特別セミナーⅤ		



# V 教育課程表

## Curriculums

2021年度開講予定

専攻	大講座名	科目区分	科目名	単位数	開講予定								
					1年次						2年次	3年次	
					前期	講義	担当教員	後期	講義	担当教員			
研究科共通科目			総合農学概論Ⅰ（日本語）	○ 1	2021.6.16~18 各大学多地点遠隔講義システム設置教室								
			総合農学概論Ⅱ（英語）	○ 1	2021.11.17~19 各大学多地点遠隔講義システム設置教室								
			コミュニケーション演習（英語）	1	各大学で開講								
			海外フィールド実習	1				●			●	●	
			海外短期集中コース	1				●			●	●	
			イノベーション推進特別講義Ⅰ	1				●			●	●	
			イノベーション推進特別講義Ⅱ	1				●			●	●	
			イノベーション推進特別講義Ⅲ	1				●			●	●	
			イノベーション推進特別講義Ⅳ	1				●			●	●	
			イノベーション推進特別講義Ⅴ	1				●			●	●	
			グローバル特論Ⅰ	0.5				●			●	●	
			グローバル特論Ⅱ	0.5				●			●	●	
			グローバル特論Ⅲ	0.5				●			●	●	
			グローバル特論Ⅳ	0.5				●			●	●	
			グローバル特論Ⅴ	0.5				●			●	●	
		インターンシップ	1				●			●	●		
生物生産科学	植物生産科学	研究交流科目	植物生産科学合同セミナー	◎ 0.5								●	
		専門分野科目	植物機能形態学特論	0.5	●	茨	浅木						●
			植物生産生理学特論	0.5				●	東	桂			●
	植物遺伝育種学特論		0.5	●	東	山田（哲）						●	
	植物生産環境学特論		0.5				●	宇	平井			●	
	論文研究等	植物生産科学特別演習	◎ 2				●	通年					
		植物生産科学特別研究	◎ 6				●	通年					
	動物生産科学	研究交流科目	動物生産科学合同セミナー	◎ 0.5									●
		専門分野科目	動物形態機能学特論	0.5	●	茨	宮口						●
			動物栄養飼料学特論	0.5				●	茨	須藤			●
			動物育種繁殖学特論	0.5	●	東	杉村						●
			動物衛生管理科学特論	0.5				●	東	新村			●
		論文研究等	動物生産科学特別演習	◎ 2				●	通年				
			動物生産科学特別研究	◎ 6				●	通年				
	生物制御科学	研究交流科目	生物制御科学合同セミナー	◎ 0.5									●
専門分野科目		応用昆虫学特論	0.5				●	東	井上（真）			●	
		植物病理学特論	0.5				●	茨	古谷			●	
		昆虫生理生化学特論	0.5				●	東	平岡			●	
		植物制御科学特論	0.5	●	宇	児玉						●	
論文研究等		生物制御科学特別演習	◎ 2				●	通年					
		生物制御科学特別研究	◎ 6				●	通年					
応用生命科学	応用生物化学	研究交流科目	応用生物化学合同セミナー	◎ 0.5								●	
		専門分野科目	分子生理学特論	0.5	隔年開講（2022年度に開講）							☆	
			先端生命科学特論	0.5				●	東	松下			●
			細胞工学特論	0.5	隔年開講（2022年度に開講）							☆	
			微生物利用学特論	0.5	●	東	山形						●
	論文研究等	応用生物化学特別演習	◎ 2				●	通年					
		応用生物化学特別研究	◎ 6				●	通年					
	生物機能化学	研究交流科目	生物機能化学合同セミナー	◎ 0.5									●
		専門分野科目	生体物質科学特論	0.5	隔年開講（2022年度に開講）							☆	
			食品機能科学特論	0.5	●	連携	庄司						●
生物活性物質化学特論			0.5	隔年開講（2022年度に開講）							☆		
生体分子解析学特論			0.5				●	宇	金野			●	
論文研究等	生物機能化学特別演習	◎ 2				●	通年						
	生物機能化学特別研究	◎ 6				●	通年						

専攻	大講座名	科目区分	科目名	単位数	開講予定									
					1年次					2年次	3年次			
					前期	隔年	担当教員	後期	隔年			担当教員		
環境資源共生科学	森林資源物質科学	研究交流科目	森林資源物質科学合同セミナー	◎ 0.5								●		
		専門分野科目	森林生産保全学特論	0.5	●	宇	逢沢						●	
			森林バイオマス学特論	0.5				●	宇	有賀			●	
			資源物質科学特論	0.5	●	東	高柳						●	
			資源保全学特論	0.5				●	東	五味			●	
	論文研究等	森林資源物質科学特別演習	◎ 2				●	通年						
		森林資源物質科学特別研究	◎ 6				●	通年						
	研究交流科目	環境保全学合同セミナー	◎ 0.5									●		
	専門分野科目	環境生態系保全学特論	0.5				●	東	高田			●		
		環境動物保全学特論	0.5	●	東	金子						●		
環境植物保全学特論		0.5				●	東	渡辺(誠)			●			
環境微生物保全学特論		0.5	●	茨	成澤						●			
論文研究等	環境保全学特別演習	◎ 2				●	通年							
	環境保全学特別研究	◎ 6				●	通年							
農業環境工学	研究交流科目	農業環境工学合同セミナー	◎ 0.5									●		
	専門分野科目	生産基盤環境工学特論	0.5	●	茨	前田						●		
		地域環境科学特論	0.5									☆		
		生産環境システム学特論	0.5				●	茨	小松崎			●		
		生物環境制御学特論	0.5									☆		
	論文研究等	農業環境工学特別演習	◎ 2				●	通年						
	農業環境工学特別研究	◎ 6				●	通年							
農林共生社会科学	研究交流科目	農林共生社会科学合同セミナー	◎ 0.5									●		
	専門分野科目	共生社会システム学特論	0.5									☆		
		農業経営経済学特論	0.5									☆		
		フードシステム学特論	0.5	●	宇	杉田						●		
		資源経済学特論	0.5				●	茨	西川			●		
	論文研究等	農林共生社会科学特別演習	◎ 2				●	通年						
	農林共生社会科学特別研究	◎ 6				●	通年							
外国人留学生特別プログラム科目		グローバル特論Ⅰ	△ 0.5				●					●		
		グローバル特論Ⅱ	△ 0.5				●					●		
		グローバル特論Ⅲ	△ 0.5				●					●		
		グローバル特論Ⅳ	△ 0.5				●					●		
		グローバル特論Ⅴ	△ 0.5				●					●		
		イノベーション推進特別講義Ⅳ	△ 1				●					●		
		イノベーション推進特別講義Ⅴ	△ 1				●					●		
		インターンシップ	△ 1				●					●		

【開講場所】 東：東京農工大学、茨：茨城大学、宇：宇都宮大学、連携：連携研究機関

- ・修了要件は必修科目9.5単位及び選択科目2.5単位以上、あわせて12単位以上を取得すること。
- ・☆印の科目は隔年開講のため2021年度は開講されない
- ・単位数欄の○印の科目は選択必修科目とし、この中から1単位以上取得すること。◎印の科目は所属する大講座の必修科目。  
無印の科目は選択科目で他専攻からも取得可能。
- ・単位数欄の△印は留学生特別プログラム学生の選択科目とし、この中から、インターンシップ、グローバル特論1科目以上を含めた2単位以上を修得すること。

**2021 Curriculums for United Graduate School of Agricultural Science, Tokyo University of Agriculture and Technology (Doctoral Course)**

Department	Major/Chair	Subject Category	Subjects	Required/ Elective	Credit	Class Schedule								
						The first grade					The second grade	The third grade		
						Spring Semester	Location	Academic advisor	Fall Semester	Place			Academic advisor	
Common Subject			Comprehensive Agricultural Science I (in Japanese)	○	1	2021.6.16~18 held at each University								
			Comprehensive Agricultural Science II (in English)	○	1	2021.11.17~19 held at each university								
			English Seminar on Academic Communications (in English)		1	held at each university								
			Field research abroad		1							●	●	
			Overseas intensive short-term course		1							●	●	
			Special Lecture for Innovation Advancement I		1							●	●	
			Special Lecture for Innovation Advancement II		1							●	●	
			Special Lecture for Innovation Advancement III		1							●	●	
			Special Lecture for Innovation Advancement IV		1							●	●	
			Special Lecture for Innovation Advancement V		1							●	●	
			Global Special Seminar I for International Students		0.5							●	●	
			Global Special Seminar II for International Students		0.5							●	●	
			Global Special Seminar III for International Students		0.5							●	●	
			Global Special Seminar IV for International Students		0.5							●	●	
			Global Special Seminar V for International Students		0.5							●	●	
		Internship		0.5							●	●		
Biological Production Science	Plant Production Science	Joint Seminar	Joint Seminar on Plant Production	○	0.5							●		
		Major Field	Advanced Plant Functional Morphology		0.5	●	I	Asagi					●	
			Advanced Plant Production Physiology		0.5				●	T	Katsura		●	
			Advanced Plant Genetics and Breeding		0.5	●	T	Yamada(T)					●	
			Advanced Agro-environment Science		0.5				●	U	Hirai		●	
		Research and Seminar	Advanced Seminar on Plant Production	○	2	Year-round								
		Advanced Research on Plant Production	○	6	Year-round									
	Animal Production Science	Joint Seminar	Joint Seminar on Animal Production Science	○	0.5								●	
		Major Field	Advanced Animal Function and Morphology		0.5	●	I	Miyaguchi					●	
			Advanced Animal Nutrition and Feed Science		0.5				●	I	Sudou		●	
			Advanced Animal Breeding and Reproduction Science		0.5	●	T	Sugimura					●	
			Advanced Animal Hygiene and Management Science		0.5				●	T	Shimura		●	
		Research and Seminar	Advanced Seminar on Animal Production Science	○	2	Year-round								
		Advanced Research on Animal Production Science	○	6	Year-round									
	Bioregulation Science	Joint Seminar	Joint Seminar on Bioregulation Science	○	0.5								●	
		Major Field	Advanced Entomology		0.5				●	T	Inoue(M)		●	
			Advanced Plant Pathology		0.5				●	I	Furutani		●	
			Advanced Insect Physiology and Biochemistry		0.5				●	T	Hiraoka		●	
			Advanced Plant Regulation Science		0.5	●	U	Kodama					●	
			Advanced Bioregulation Chemistry		0.5	●	T	Kawada					●	
	Research and Seminar	Advanced Seminar on Bioregulation Science	○	2	Year-round									
	Advanced Research on Bioregulation Science	○	6	Year-round										
Applied Life Science	Applied Biological Chemistry	Joint Seminar	Joint Seminar on Applied Biological Chemistry	○	0.5							●		
		Major Field	Advanced Molecular Physiology		0.5	Lectures to be held in the academic year 2022(Biennial Class)					☆			
			Advanced Life Science		0.5				●	T	Matsushita		●	
			Advanced Cellular Biotechnology		0.5	Lectures to be held in the academic year 2022(Biennial Class)					☆			
			Advanced Applied Microbiology		0.5	●	T	Yamagata					●	
		Research and Seminar	Advanced Seminar on Applied Biological Chemistry	○	2	Year-round								
		Advanced Research on Applied Biological Chemistry	○	6	Year-round									
	Biofunctional Chemistry	Joint Seminar	Joint Seminar on Biofunctional Chemistry	○	0.5								●	
		Major Field	Advanced Biomaterial Chemistry		0.5	Lectures to be held in the academic year 2022(Biennial Class)					☆			
			Advanced Functional Food Science		0.5	●	CO	Shoji					●	
			Advanced Bioactive Material Chemistry		0.5	Lectures to be held in the academic year 2022(Biennial Class)					☆			
			Advanced Biomolecule Analysis		0.5				●	U	Konno		●	
Research and Seminar		Advanced Seminar on Biofunctional Chemistry	○	2	Year-round									
	Advanced Research on Biofunctional Chemistry	○	6	Year-round										
Symbiotic Science of Environment and Natural Resources	Science of Forest Resources and Ecomaterials	Joint Seminar	Joint Seminar on Science of Forest Resources and Ecomaterials	○	0.5							●		
		Major Field	Advanced Forest Science and Technology		0.5	●	U	Aizawa					●	
			Advanced Forest Biomass		0.5				●	U	Ariga		●	
			Advanced Natural Resources and Ecomaterials		0.5	●	T	Takayagi					●	
			Advanced Conservation of Natural Resources		0.5				●	T	Gomi		●	
		Research and Seminar	Advanced Seminar on Science of Forest Resources and Ecomaterials	○	2	Year-round								
		Advanced Research on Science of Forest Resources and Ecomaterials	○	6	Year-round									
	Environmental Conservation	Joint Seminar	Joint Seminar on Environmental Conservation	○	0.5								●	
		Major Field	Advanced Ecosystem Conservation		0.5				●	T	Takada		●	
			Advanced Animal Science for Environmental Conservation		0.5	●	T	Kaneko					●	
			Advanced Plant Science for Environmental Conservation		0.5				●	T	Watanabe(M)		●	
			Advanced Microbiology for Environmental Conservation		0.5	●	I	Narusawa					●	
Research and Seminar		Advanced Seminar on Environmental Conservation	○	2	Year-round									
	Advanced Research on Environmental Conservation	○	6	Year-round										

Department	Major Chair	Subject Category	Subjects	Required/Elective	Credit	Class Schedule								
						The first grade					The second grade	The third grade		
						Spring Semester	Location	Academic advisor	Fall Semester	Place			Academic advisor	
Agricultural and Environmental Engineering	Agricultural and Environmental Engineering	Joint Seminar	Joint Seminar on Agricultural and Environmental Engineering	◎	0.5							●		
		Major Field	Advanced Infrastructural and Environmental Engineering		0.5	●	I	Maeda					●	
			Advanced Rural Environmental Science		0.5								☆	
			Advanced Production and Environmental Systems		0.5				●	I	Komatsuzaki		●	
			Advanced Bio-environmental Control		0.5								☆	
		Research and Seminar	Advanced Seminar on Agricultural and Environmental Engineering	◎	2									
	Advanced Research on Agricultural and Environmental Engineering	◎	6											
Science on Agricultural Economy and Symbiotic Society	Science on Agricultural Economy and Symbiotic Society	Joint Seminar	Joint Seminar on Agricultural Economy and Symbiotic Society	◎	0.5							●		
		Major Field	Advanced Symbiotic Social System		0.5								☆	
			Advanced Management and Economics of Agriculture		0.5								☆	
			Advanced Food System		0.5	●	U	Sugita					●	
			Advanced Resource Economics		0.5				●	I	Nishikawa		●	
		Research and Seminar	Advanced Seminar on Agricultural Economy and Symbiotic Society	◎	2									
	Advanced Research on Agricultural Economy and Symbiotic Society	◎	6											
Special Program Subjects for International Students on the special program			Global Special Seminar I for International Students	△	0.5			●				●		
			Global Special Seminar II for International Students	△	0.5			●				●		
			Global Special Seminar III for International Students	△	0.5			●				●		
			Global Special Seminar IV for International Students	△	0.5			●				●		
			Global Special Seminar V for International Students	△	0.5			●				●		
			Special Lecture for Innovation Advancement IV	△	1			●				●	●	
			Special Lecture for Innovation Advancement V	△	1			●				●	●	
			Internship	△	1			●				●	●	

[Place] T : Tokyo University of Agriculture and Technology, I : Ibaraki University, U : Utsunomiya University  
CO: Graduate school in cooperation with other institutes

Note:

- Student must acquire at least 12 credits from Required Subjects (at least 9.5 credits) and from Elective Subjects (at least 2.5 credits).
- Subjects marked "☆" are classes held biennially, thus it will not be held in the year 2021.
- "O" are required subjects. Student must acquire 1 or more credit from these subjects.
- "◎" are the required subjects of your belonging Major Chair.
- Subjects with no mark are elective subjects. All students can take these subjects.
- "△" are required subjects for international students on the Special Program. International student of the Special Program must acquire 2 or more credits including Internship and 1 of Global special seminars.
- International students on the special program must take Global special seminar which supervisor is a lecturer.

# VI SPICA 基本操作手順（学生用）

## （東京農工大学学務情報システム）

### 【I】アクセス→ログイン方法

東京農工大学公式ウェブサイト(<http://www.tuat.ac.jp/>)上部のタブ「学生生活・就職進学」から「学生生活」をクリックします



「学務情報システム（SPICA）利用のご案内」をクリックします



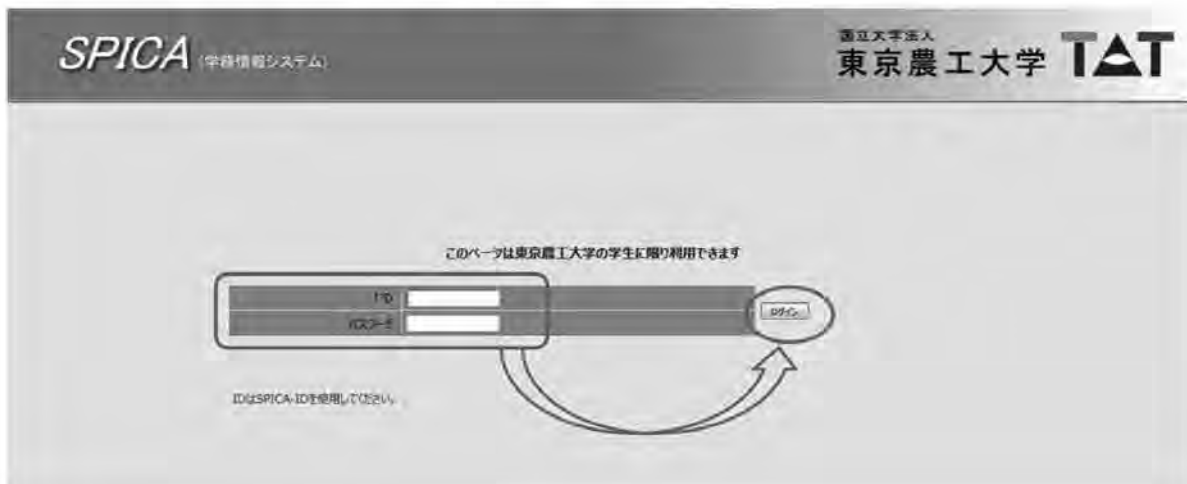
「SPICA学務情報システム ログイン入口」をクリックするとログイン画面になります



## 【ログイン画面】

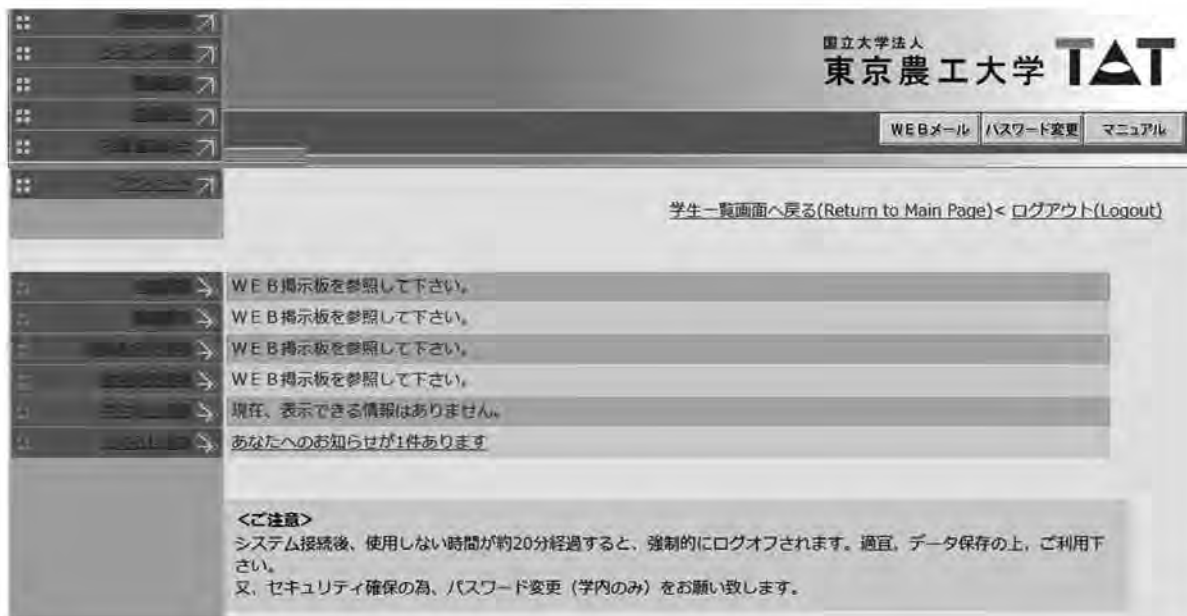
「SPICA ID」と「パスワード」を入力し、「ログイン」ボタンをクリックします

※パスワードを変更した場合は変更後のパスワードを入力してください



学生のポータル画面です

ここにあるメニューを選んで、それぞれの操作を行います



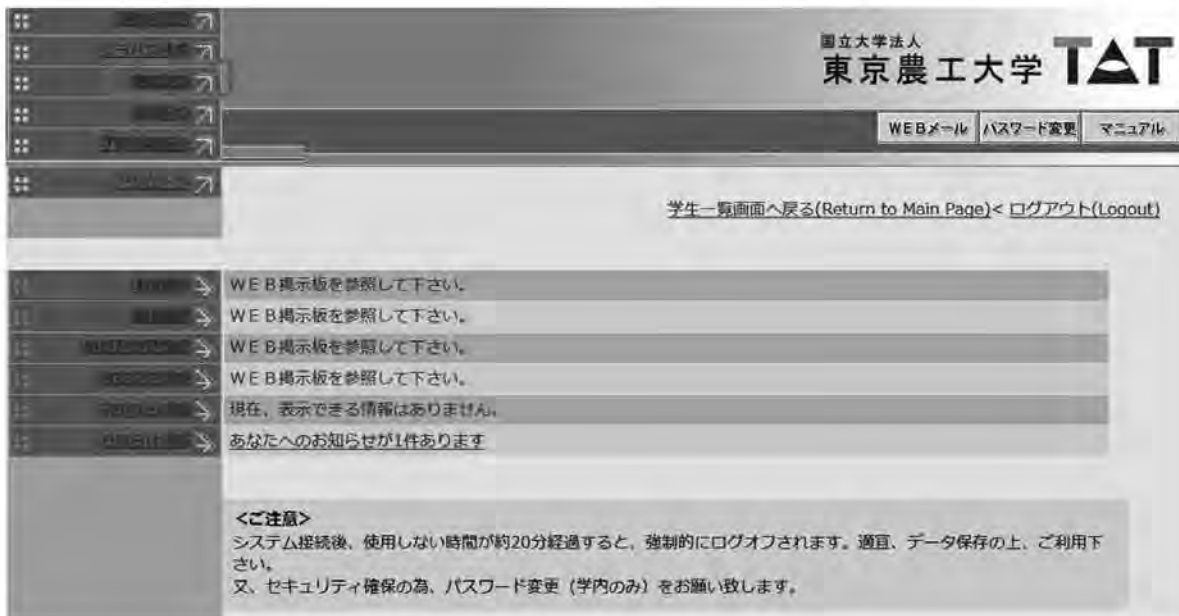


## 【Ⅱ】履修登録方法

(時間割表から入力する方法と一覧表から入力する方法があります)

### [ 1 ] 時間割表形式入力の場合

SPICA - トップページから「履修登録」をクリックします



個人の履修登録画面が時間割表の形式で表示されます



※表の下部にある“集中等”の欄内の“追加”のボタンを押すと、連合農学研究科の履修可能な科目の一覧が表示されます。

履修登録する曜日時限の「追加」ボタンをクリックして登録します  
一度入力した科目を削除する場合は「削除」ボタンをクリックしてください

	月	火	水	木
1	追加 	020207 1単位 [英語] English Reading TEST 島山 雄二 削除	022123 1単位 [バイオサイエンス専 門] 生命科学英語 TEST MORI TETUSHI 削除	追加
2	022117 2単位 [ライフサイエンス基 礎] ライフサイエンス基礎 演習 I TEST 平田 美智子 削除	022116 2単位 [ライフサイエンス基 礎] 細胞生物学 II TEST 齊藤 美佳子 削除	追加	022120 1単位 [バイオテクノロジー専 門] メディシナルケミスト リー TEST 長澤 和夫 削除

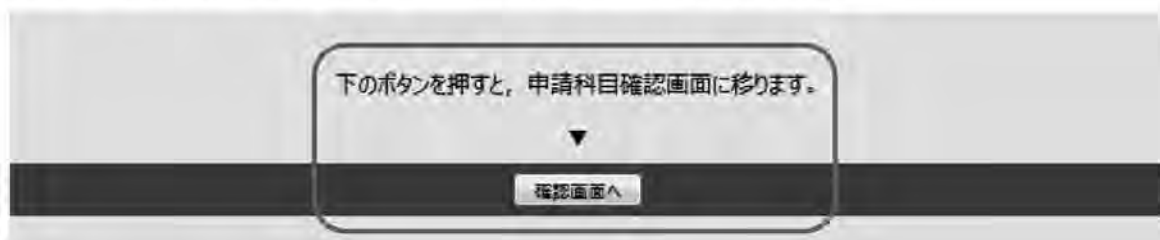
「追加」ボタンをクリックすると履修可能科目一覧がポップアップ表示されます  
開講対象ごと(自学科科目、教職・学芸員、他学科科目、他学部科目等)に別ページになっています  
履修する科目を選んで「追加」ボタンをクリックしてください

自学科 自コース		教職 学芸員	他学科 他コース	他学部
火曜 5限				
学部名	時間割コード	科目名	教員名	単位数
1 工学部	020104	異文化理解のためのドイツ語(ドイツ語ステップアップに振替) 伊東	TEST 伊東 道生	追加 1
2 工学部	020105	異文化理解のためのドイツ語(ドイツ語ステップアップに振替) (二藤)	TEST 二藤 拓人	追加 1
3 工学部	020110	異文化理解のためのフランス語(フランス語ステップアップに振替)	TEST 飛嶋 隆信	追加 1
4 工学部	020115	異文化理解のためのスペイン語(スペイン語ステップアップに振替)	TEST 渡下 賢	追加 1
5 工学部	020126	異文化理解のための中国語(中国語ステップアップに振替) (南)	TEST 南 勇	追加 1
6 工学部	020127	異文化理解のための中国語(中国語ステップアップに振替) 任	TEST 任 利	追加 1

閉じる

※各画面では、科目名をクリックするとシラバスが表示されます  
科目選択時の参考にしてください

全ての履修科目の入力が完了したら、登録画面下の「確認画面へ」をクリックします



### ※登録エラーがない場合

時間割形式の確認画面になります (この画面での入力は不可)

	月	火	水	木	金
1		020207 1単位 [英語] English Reading TEST 島山 雄二	022123 1単位 [バイオサイエンス専 門] 生命科学英語 TEST MORI TETSUHI		022119 1単位 [バイオサイエンス専 門] 蛋白質科学 TEST 池袋 一典
2	022117 2単位 [ライフサイエンス基 礎] ライフサイエンス基礎 演習Ⅰ TEST 平田 美智子	022116 2単位 [ライフサイエンス基 礎] 細胞生物学Ⅱ TEST 眞藤 美佳子		022120 1単位 [バイオテクノロジー専 門] メディシナルケミスト リー TEST 長澤 和夫	022111 2単位 [TAT 数学] 数理統計学 TEST 宮田 敏
3	022113 2単位 [ライフサイエンス基 礎] 生命物理化学Ⅱ TEST 平田 美智子	022121 1単位 [バイオテクノロジー専 門] 応用ゲノミクス TEST 平田 美智子		022122 4単位 [実験・演習] 生命工学実験Ⅱ TEST 平田 美智子	022122 [実験・演習] 生命工学実験Ⅱ TEST 平田 美智子

### ※登録エラーがある場合

時間割の上にエラーの説明が表示されます

エラー科目も赤く表示されますので「削除」ボタンで削除してください

【履修登録エラー科目】 下記科目は、エラーにより登録できない科目です。必ず確認の上、訂正して下さい。訂正が行われない場合は、その科目は履修できません。

時間割コード	科目名	
021112	熱力学	同一曜日・時限に複数の科目が申告されています (月2)
021725	ベクトル解析および演習	同一曜日・時限に複数の科目が申告されています (月2)
021725	ベクトル解析および演習	この科目は履修できません

時間割表形式入力 一覧表形式入力

追加ボタンを押して時間割リストを表示し、時間割を選択すると時間割が登録されます。

平成28年度後期					
	月	火	水	木	
1	021725 3単位 岩井 俊昭 同一曜日時限タブリ (月2) かきこらム外科目 <input type="button" value="削除"/>	<input type="button" value="追加"/>	021118 2単位 [生物学] 基礎生物学実験 平田 美智子 <input type="button" value="削除"/>	020219 1単位 [英語] English Discussion Lindskoog Allen <input type="button" value="削除"/>	

時間割形式の確認画面下にある「確認」ボタンをクリックします



※再度追加・修正を行いたい場合は「編集画面へ戻る」をクリックして登録画面から適宜入力し最後に「確認」ボタンをクリックしてください

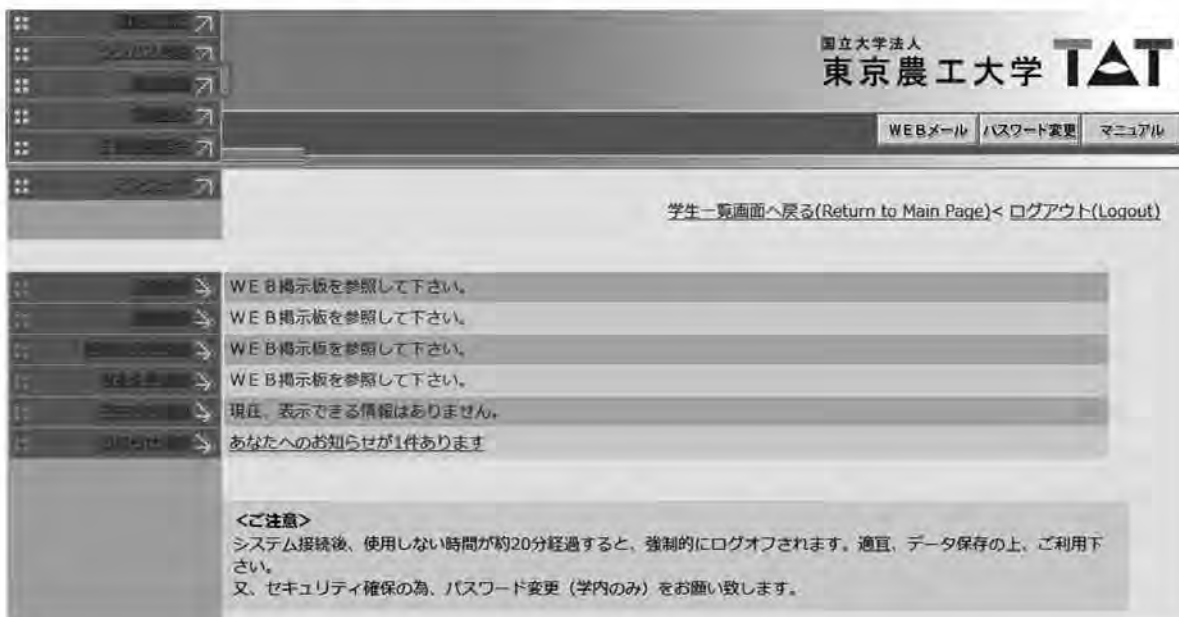


履修登録手続きはこれで終了です

「トップページ」をクリックすると、学生ポータルメニュー画面に戻ります

## [2] 一覧表形式入力の場合

SPICA - トップページから「履修登録」をクリックします



登録画面で「一覧表形式入力」をクリックします



履修したい科目の時間割コードを入力します

	学部名	時間割コード	科目名	教員名	曜日・時限	単位	必修	削除	備考
1	工学部	020207	English Reading	TEST 島山 雄二	火1	1	必修	<input type="checkbox"/>	
2	工学部	022111	数理統計学	TEST 宮田 敏	金2	2	選択	<input type="checkbox"/>	
3	工学部	022113	生命物理化学Ⅱ	TEST 中村 暢文	月3	2	選択	<input type="checkbox"/>	
4	工学部	022114	生命分析化学	TEST 中澤 靖元	火4	2	選択	<input type="checkbox"/>	
5	工学部	022115	生命無機化学	TEST 中村 暢文	月4	2	選択	<input type="checkbox"/>	
6	工学部	022116	細胞生物学Ⅱ	TEST 齊藤 美佳子	火2	2	選択	<input type="checkbox"/>	
7	工学部	022117	ライフサイエンス基礎演習Ⅰ	TEST 平田 美智子	月2	2	必修	<input type="checkbox"/>	
8	工学部	022119	蛋白質科学	TEST 池袋 一典	金1	1	選必修	<input type="checkbox"/>	
9	工学部	022120	メディシナルケミストリー	TEST 長澤 和夫	木2	1	選必修	<input type="checkbox"/>	

全ての履修科目の入力が完了したら、画面下の「編集結果を保存」をクリックします

再度同じ画面(一覧表)が表示されますので、一番下の「確認画面へ」をクリックしてください

### ※登録エラーがない場合

時間割形式の確認画面になります (この画面での入力是不可)

	月	火	水	木	金
1		020207 1単位 [英語] English Reading TEST 島山 雄二	022123 1単位 [バイオサイエンス専 門] 生命科学英語 TEST MORI TETUSHI		022119 1単位 [バイオサイエンス専 門] 蛋白質科学 TEST 池袋 一典
2	022117 2単位 [ライフサイエンス基 礎] ライフサイエンス基礎 演習 I TEST 平田 美智子	022116 2単位 [ライフサイエンス基 礎] 細胞生物学 II TEST 齊藤 美佳子		022120 1単位 [バイオテクノロジー専 門] メディシナルケミスト リー TEST 長澤 和夫	022111 2単位 [T A T 数学] 数理統計学 TEST 宮田 敏
3	022113 2単位 [ライフサイエンス基 礎] 生命物理化学 II TEST 中村 福文	022121 1単位 [バイオテクノロジー専 門] 応用ゲノミクス TEST 新垣 篤史		022122 4単位 [実験・演習] 生命工学実験 II TEST 平田 美智子	022122 [実験・演習] 生命工学実験 II TEST 平田 美智子

### ※登録エラーがある場合

科目一覧の上にエラーの説明が表示されます

トップページ > 履修登録 学生一覧画面へ戻る < ログアウト

【履修登録エラー科目】下記科目は、エラーにより登録できない科目です。必ず確認の上、訂正して下さい。訂正が行われない場合は、その科目は削除されます。

時間割コード	科目名	エラー理由
01EL0302	Paragraph Writing	同じ科目が登録されています
020237	Paragraph Writing	同じ科目が登録されています

時間割表形式入力

時間割コードを入力し、「編集結果を保存」を押すと時間割の内容が表示されます。

履修希望科目									
学部名	時間割コード	科目名	教員名	曜日・時間	単位	必修	削除	備考	
1 農学部	01EL0302/		森原 健	月1	1	必修	<input checked="" type="checkbox"/>	重複履修 (同一科目 2以上申告)	
2 工学部	020051	現代倫理論	木倉 茂	火2	2		<input type="checkbox"/>		
3 工学部	020219	English Discussion	Lindskoog Allen	木1	1	必修	<input type="checkbox"/>		
4 工学部	020237		露 花希子	全3	1	必修	<input checked="" type="checkbox"/>	重複履修 (同一科目 2以上申告)	
5 工学部	020351	ドイツ語入門II	伊東 進生	火3	1		<input type="checkbox"/>		

エラー科目も備考欄に赤く表示されますので「削除」のチェックボックスにチェックを入れて「編集結果の保存」→「確認画面へ」の手順を行ってください



エラーの無い、時間割形式の確認画面になります

時間割形式の確認画面下にある「確認」ボタンをクリックします



※再度追加・修正を行いたい場合は「編集画面へ戻る」をクリックして登録画面から適宜入力  
最後に「確認」ボタンをクリックしてください



履修登録手続きはこれで終了です  
「トップページ」をクリックすると、学生ポータルメニュー画面に戻ります



### [3] 履修登録を行わない場合

4年次後期など、集中講義以外の科目の履修登録の必要が無い場合は以下の手順を行ってください  
(※休学者がこの手順を行なう必要はありません)

「今学期は履修しない」にチェックを入れて「確認画面へ」をクリックしてください

履修登録内容を確認後、画面下の「確認」ボタンをクリックして内容を確定してください

※履修登録を行う場合は「編集画面」に戻って登録手順を行ってください

#### [4] 他学科・他コース・他学部・他専攻科目の履修を希望する場合

自学科開講科目以外の履修を希望する場合、原則として科目の担当教員(大学院生は指導教員)等の許可が必要になります(自学科の教員の許可が必要な場合があります。詳細は各自問い合わせてください)

時間割形式の履修登録画面で、他学科・他学部等の科目を履修したい曜日時限の「追加」ボタンをクリックすると、履修可能科目一覧がポップアップ表示されます

自学科 自コース	教職 学芸員	他学科 他コース	他学部
月曜 2限			
学部名	時間割コード	科目名	教員名
1 工学部	022117	☆ライブサイエンス基礎演習Ⅰ	TEST 平田 美智子
2 工学部	022224	☆有機機器分析	TEST 大栗 博毅
3 工学部	022322	☆高分子化学Ⅰ	TEST 中野 幸司
4 工学部	022524	☆物理数学Ⅱおよび演習	TEST 池上 貴志
5 工学部	022525	☆機械材料工学Ⅰ	TEST 高橋 徹
6 工学部	022616	☆電磁気学Ⅱ	TEST 香取 浩子
7 工学部	022715	☆電磁気学Ⅱおよび演習	TEST 有馬 卓司
8 工学部	022716	☆電磁気学Ⅱおよび演習	TEST 清水 大雅
9 工学部	023217	☆生物化学Ⅱ	TEST 岩井 伯隆
10 工学部	023314	☆有機工業化学	TEST 萩野 賢司
11 工学部	023414	☆化学システム工学演習	TEST 滝山 博志
12 工学部	023518	☆宇宙推進工学	TEST 西田 浩之
13 工学部	023538	☆生産システム工学	TEST 笹原 弘之

追加した科目は表示色が変わります

このままでは登録されませんので、「確認」ボタンをクリックしてください

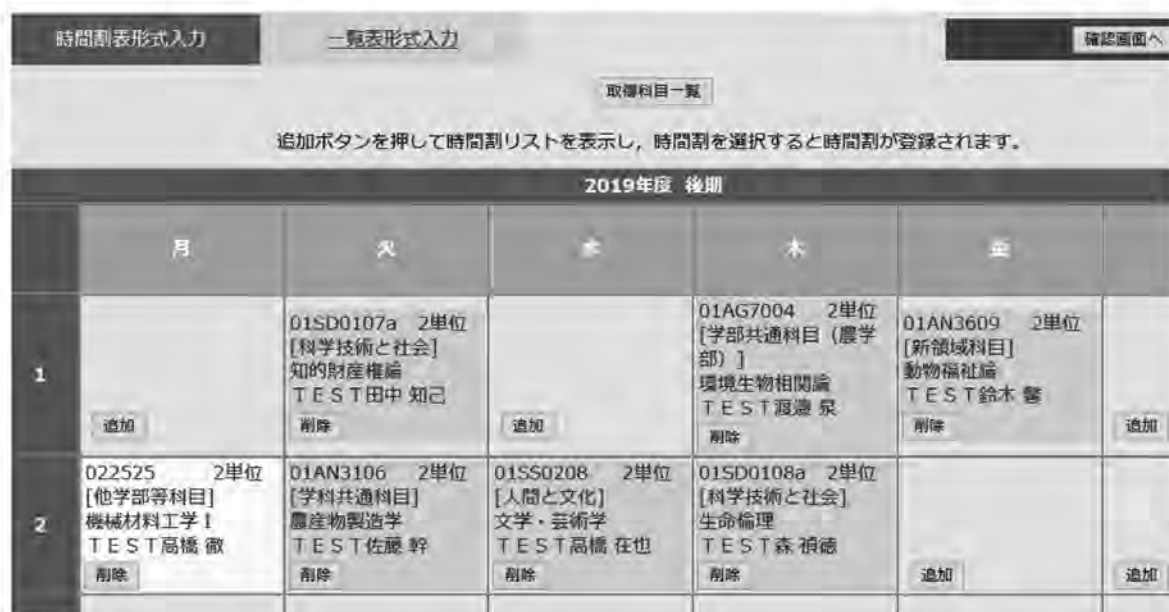
	月	火	水	木	金
1	追加	01SD0107a 2単位 [科学技術と社会] 知的財産権論 TEST 田中 知己 削除	追加	01AG7004 2単位 [学部共通科目(農学部)] 環境生物相關論 TEST 濱邊 泉 削除	01AN3609 2単位 [新領域科目] 動物福祉論 TEST 鈴木 馨 削除
2	022525 2単位 [他学部等科目] 機械材料工学Ⅰ TEST 高橋 徹 削除 確認ボタンを押して下 さい 確認	01AN3106 2単位 [学科共通科目] 農産物製造学 TEST 佐藤 幹 削除	01SS0208 2単位 [人間と文化] 文学・芸術学 TEST 高橋 在也 削除	01SD0108a 2単位 [科学技術と社会] 生命倫理 TEST 森 禎徳 削除	追加

確認画面がポップアップ表示されます  
 教員の許可を経ている場合は「はい」をクリックして下さい



※許可無く「はい」をクリックして履修登録した場合、成績評価がつかなくても救済措置はありません  
 必ず教員の許可を得てから登録してください

確認が完了すると科目が黄色く表示されます  
 この状態にならないと画面下の確認ボタンをクリックした際にエラーとなりますので注意してください



※自学科の科目も含め全ての履修希望科目を入力し終えたら必ず最終的な確認手順を行なって  
 履修登録完了の画面を表示させてください

## 【Ⅲ】各種確認ページの閲覧

ポータル画面から、自分の情報が確認できます

国立大学法人  
東京農工大学 TAT

WEBメール パスワード変更 マニュアル

学生一覧画面へ戻る(Return to Main Page) < ログアウト(Loginout)

WEB掲示板を参照して下さい。  
WEB掲示板を参照して下さい。  
WEB掲示板を参照して下さい。  
WEB掲示板を参照して下さい。  
現在、表示できる情報はありません。  
あなたへのお知らせが1件あります

<ご注意>  
システム接続後、使用しない時間が約20分経過すると、強制的にログアウトされます。適宜、データ保存の上、ご利用下さい。  
又、セキュリティ確保の為、パスワード変更（学内のみ）をお願い致します。

## 【1】履修時間割

SPICA (学籍情報システム) 国立大学法人 東京農工大学 TAT

トップページ(Top) > 履修時間割(Course schedule) 学生一覧画面へ戻る(Return to Main Page) ログアウト(Loginout)

印刷用ページ

2019年度 後期						
	月	火	水	木	金	土
1		01SD0107 2単位 [科学技術と社会] 知的財産権論 TEST 田中 知己		01AG7004 2単位 [学部共通科目(農学部)] 環境生物相関論 TEST 渡邊 泉	01AN3609 2単位 [新領域科目] 動物福祉論 TEST 鈴木 馨	
2		01AN3106 2単位 [学部共通科目] 農産物製造学 TEST 佐藤 幹	01SS0208 2単位 [人間と文化] 文学・芸術学 TEST 高橋 在也	01SD0108 2単位 [科学技術と社会] 生命倫理 TEST 森 禎徳		

- ◆自分の時間割表が確認できます（入力は不可）
- ◆「印刷用ページ」をクリックすると、A4サイズの印刷が出来ます
- ◆科目名をクリックすると、シラバス画面が表示されます

## [2] シラバス検索

検索条件を入力して「検索」ボタンをクリックします (条件は一つでも複数でも検索可能)

SPICA

(学務情報システム)

国立大学法人  
**東京農工大学 TAT**

日本語 ↔ ENGLISH

開講年度  
2020年度

開講学部  
工学部

対象年次  
1~4

開講期間  
1学期

開講曜日  
月1

開講時限  
月1

科目名検索  
科学

教員名検索 (漢字氏名、フリガナ、ローマ字で検索できます)

キーワード検索

全文検索

**実行教育課程検索** ← 課程表を検索

検索 条件クリア

検索された科目の一覧から該当の科目を探し、「詳細」ボタンをクリックします

シラバス検索(Search syllabus) > シラバス検索結果(Syllabus searching results)

検索条件						
開講年度	開講学部	対象年次	開講期間	曜日	時限	
2020年度	工学部					
科目名検索	教員名検索	キーワード検索	全文検索			
科学						
検索結果						
						表示件数 (Display per page) : 50件毎
開講期	科目名	担当教員	曜日・時限	対象年次		
1	1学期	スポーツ健康科学理論	田中 幸夫	月1	1~4	詳細
2	1学期	スポーツ健康科学理論	田中 幸夫	月2	1~4	詳細
3	1学期	生物科学	中澤 靖元	月1	1~4	詳細
4	1学期	科学基礎実験	坪内 彰	木1~2	1~4	詳細
5	3学期	生命科学英語 I	MORI TETUSHI	水1	2~4	詳細
6	3学期	生命科学英語 I	MORI TETUSHI	水2	2~4	詳細

シラバスが表示されます

「印刷用ページ」をクリックして、印刷する事も出来ます

シラバス検索(Search syllabus) > シラバス検索結果(Syllabus searching results) > 授業詳細(Course details)

印刷用ページ

科目名[英文名]					
スポーツ健康科学理論 [Sports & Health Sciences]					
区分	教養科目	選択必修		単位数	2
対象学科等		対象年次	1～4	開講時期	1学期
授業形態		時間割番号	020134		
責任教員[ローマ字表記]					
田中 幸夫, 田中 秀幸, 下田 政博, 岩見 雅人, 福本 寛之 [TANAKA Yukio, TANAKA Hideyuki, SHIMODA Masahiro, IWAMI Masato, FUKUMOTO Hiroyuki]					
所属	工学部	研究室		メールアドレス	tyuki@cc.tuat.ac.jp

#### 概要

大学生生活や将来の人生を豊かに健やかに生きていくために、スポーツ・運動が持つ重要な意義や価値を理解することを目的とし、スポーツ健康科学科目として位置づける。本講義では、5名の教員が、1.現代社会におけるスポーツの意義、2.心身の健康とライフスタイル、3.トレーニングとコンディショニング、4.スポーツスキル・運動の基盤となる心理的および生理的メカニズム等について講義する。これらの知識を実生活で活用できるようにするために、クラス内デモンストレーションや演習課題を行う。

#### 到達基準

スポーツ科学・健康科学および関連学問領域の知識を学び、それらの知識を実生活（豊かなスポーツ健康生活の実践）に活かすためのオリジナルな見識を身に付ける。到達目標は、次の3つである。

- (1) 心身の健康問題とライフスタイルとの関連性を科学的に理解し、生涯にわたって自身の生活習慣の見直しや健康管理に活用できる見識を修得する。
- (2) 運動処方・体力トレーニングの科学的方法論を学び、自身の運動実践に活用できる見識を修得する。
- (3) 人間の知覚と運動制御の仕組みを科学的に理解し、自身のスポーツスキルや運動スキルの向上に活用できる見識を修得する。

### [3] 成績照会

ポータル画面で、「成績照会」をクリックすると個人の過去の成績一覧を参照する事が可能です

SPICA (学籍情報システム) 国立大学法人 東京農工大学 TAT

[トップページ\(Top\)](#) > [成績照会\(Course grades\)](#) [学生一覧画面へ戻る\(Return to Main Page\)](#) [ログアウト\(Logout\)](#)

成績明細の表示

過去の全成績を表示

対象年度・学期の成績を表示  から

成績集計値・GPAの表示

各種試験結果の表示

### [4] 学籍情報照会

氏名・学籍番号・所属学科などの基本情報、連帯保証人の住所・氏名、休学の履歴などを確認出来ます  
※住所変更・改姓等があった場合は各地区事務部学生支援室まで速やかに申し出てください

SPICA (学籍情報システム) 国立大学法人 東京農工大学 TAT

[トップページ\(Top\)](#) > [学籍情報照会](#) [学生一覧画面へ戻る\(Return to Main Page\)](#) [ログアウト\(Logout\)](#)

個人情報を含んだページを表示しようとしております。  
よろしければ以下のボタンを押して下さい。

[トップページ\(Top\)](#) > [学籍情報照会](#) [↑ページの先頭へ戻る\(Return to Top Page\)](#)

Copyright ©2005 Tokyo University of Agriculture and Technology All rights reserved.

## [5] 各種お知らせの閲覧について

休講のお知らせや時間割の変更等はWEB掲示板を参照してください  
個人宛の「お知らせ情報」がある場合はここに表示されます

The screenshot shows the TAT (Tokai University) student portal interface. At the top right, the logo for 国立大学法人 東京農工大学 TAT is visible, along with navigation links for WEBメール, パスワード変更, and マニュアル. Below the header, there are links for 学生一覧画面へ戻る (Return to Main Page) and ログアウト (Logout). The main content area displays a list of notifications. The first four notifications are highlighted with a rounded rectangle and all read: WEB掲示板を参照して下さい. The next two notifications are also highlighted with a rounded rectangle and read: あなたへのお知らせが1件あります. Below the notification list, there is a section titled <ご注意> (Important Notice) with the following text: システム接続後、使用しない時間が約20分経過すると、強制的にログオフされます。適宜、データ保存の上、ご利用下さい。又、セキュリティ確保の為、パスワード変更（学内のみ）をお願い致します。

通知内容	メッセージ
WEB掲示板	WEB掲示板を参照して下さい。
WEB掲示板	WEB掲示板を参照して下さい。
WEB掲示板	WEB掲示板を参照して下さい。
WEB掲示板	WEB掲示板を参照して下さい。
お知らせ	あなたへのお知らせが1件あります
お知らせ	あなたへのお知らせが1件あります

**<ご注意>**  
システム接続後、使用しない時間が約20分経過すると、強制的にログオフされます。適宜、データ保存の上、ご利用下さい。  
又、セキュリティ確保の為、パスワード変更（学内のみ）をお願い致します。



# SPICA basic operation procedure (for students)

(Tokyo University of Agriculture and Technology Student Information System)

## [ I ] Access → login method

Click on "Student Life" from the top tab "Student Life / Employment Advancement" official website of Tokyo University of Agriculture and Technology (<http://www.tuat.ac.jp/>)



Click "Information on using the School Information System (SPICA)".



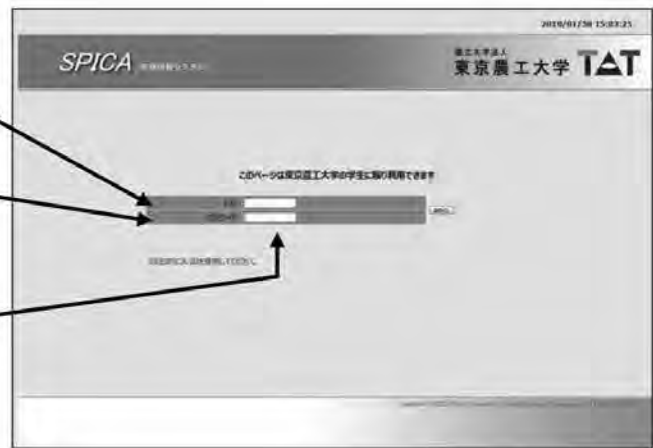
Click on "SPICA Academic Information System Login Entry" to display the login screen.



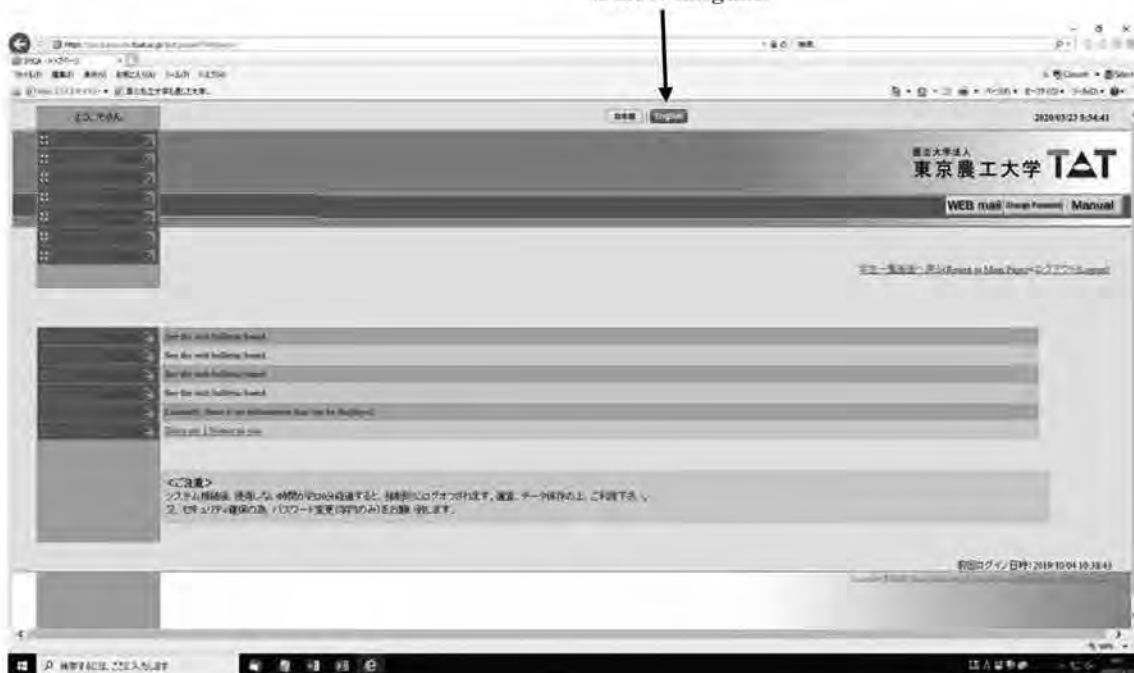
● Enter your student ID number

● Enter your password

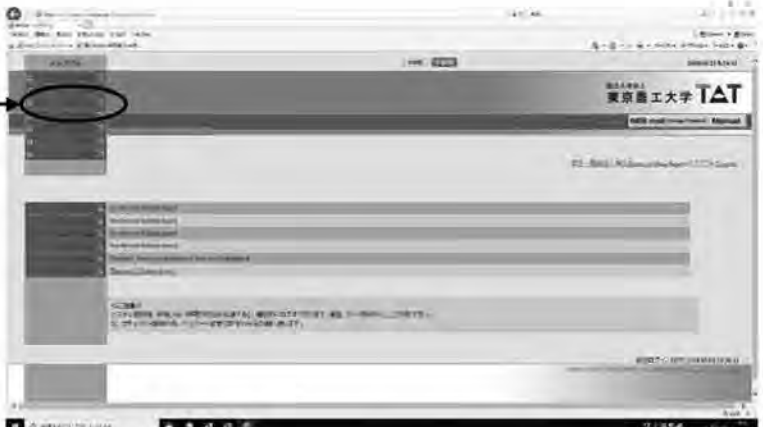
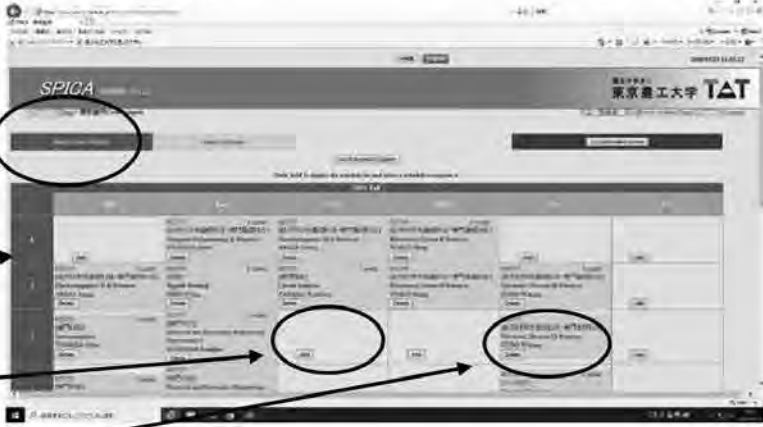

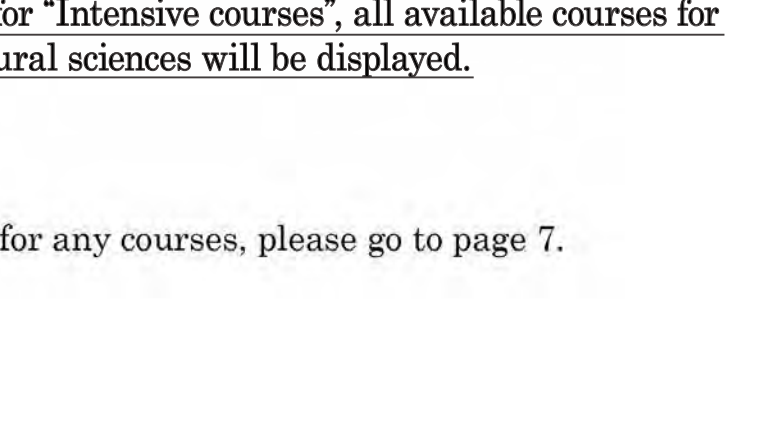

● Click [login]



Select English



## 【II】 How to register the courses

- Click [Course registration] 
- Calendar timetable 
- Period 1 to 7 (時限) 
- Click [Add in] to enroll in a new course 
- Click [Delete] to cancel the registered course 
- To register the intensive courses, please go to the lower part of the timetable which shows [Intensive courses] 

※ If you click any of “Add” button for “Intensive courses”, all available courses for United graduate school of agricultural sciences will be displayed.

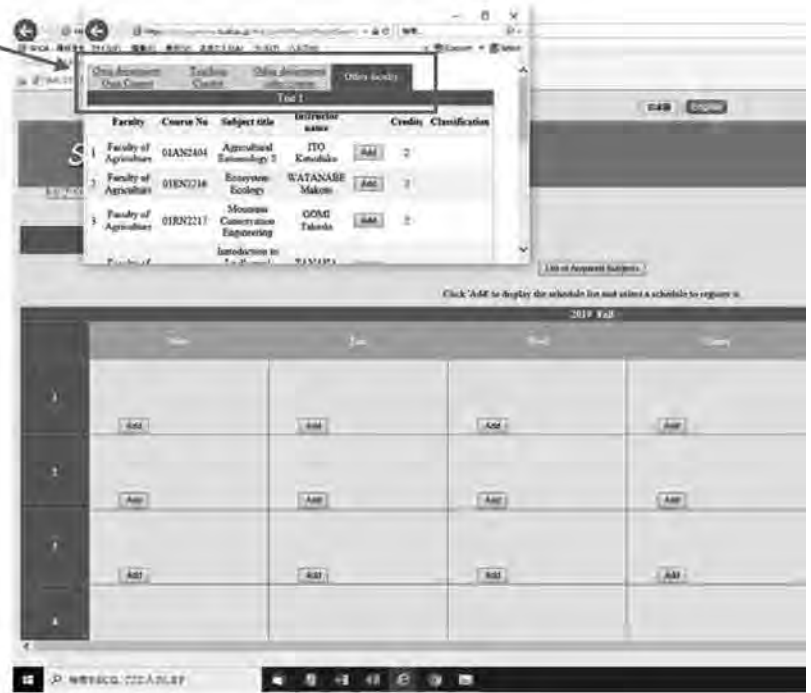
※ If you do not need to register for any courses, please go to page 7.

- Choose the appropriate division for the appropriate course menu

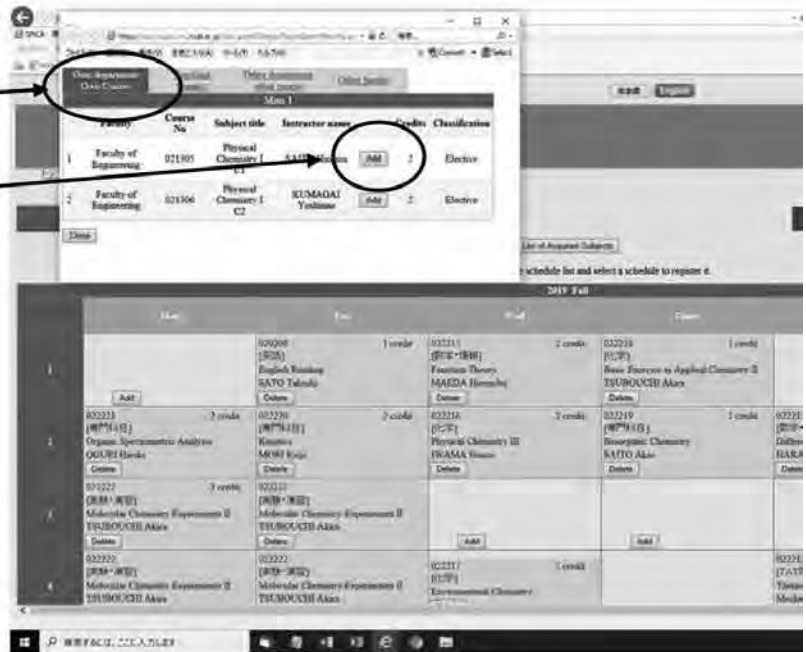
※ To register for your department's courses, please refer to the next page

※ To register for the courses provided by other departments, please refer to page 8

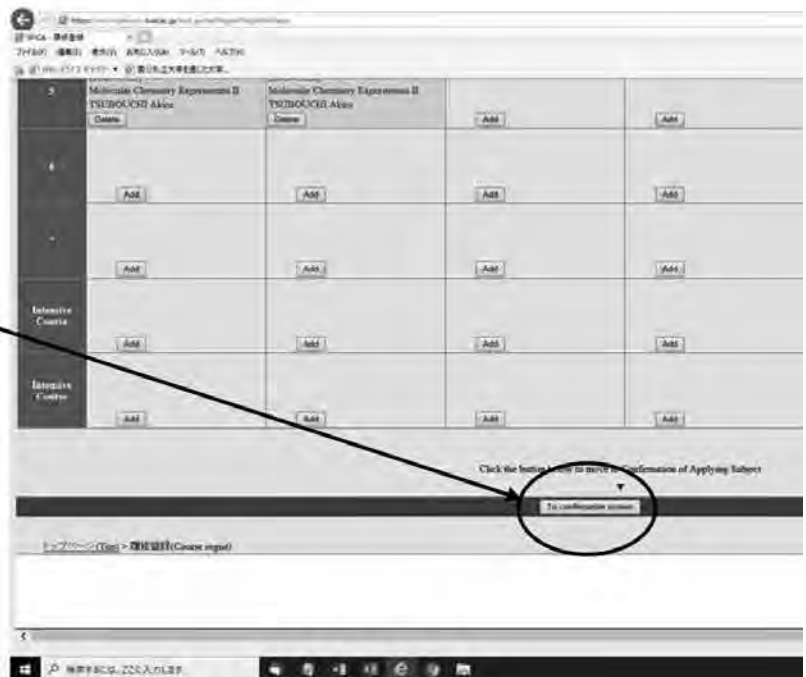
※ The sub-course subject for Department of IEAS cannot be registered through this system. Please follow the instruction of the registrar.



- Choose [your own department] for course list
- Choose courses from the course list and click [Add in] for registration



- Click [Go to confirmation screen] at the bottom of the screen



Additional information

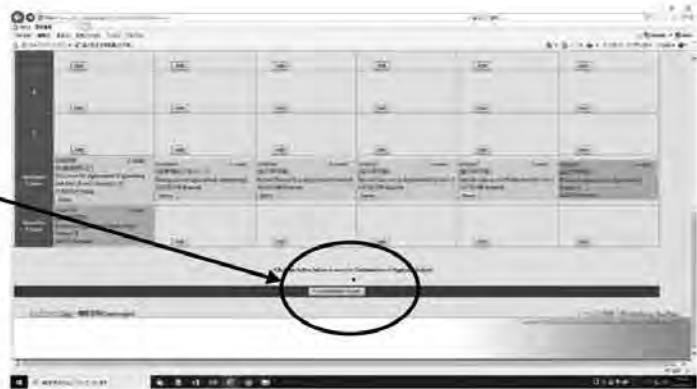
- If the cell turns red, it means error. You have to cancel the registration of the course



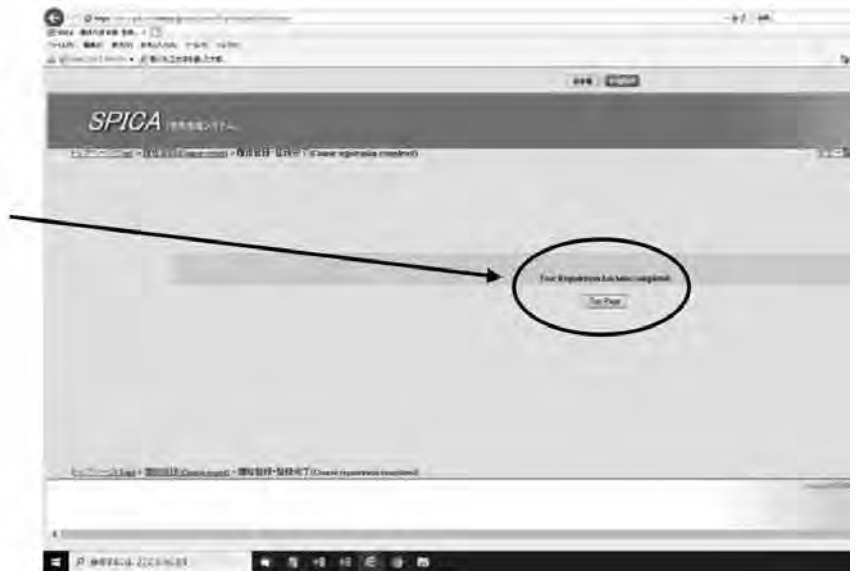
- You can print out your timetable by clicking **[Print out]**



- Click **[Confirm]** at the bottom of the screen to complete the registration

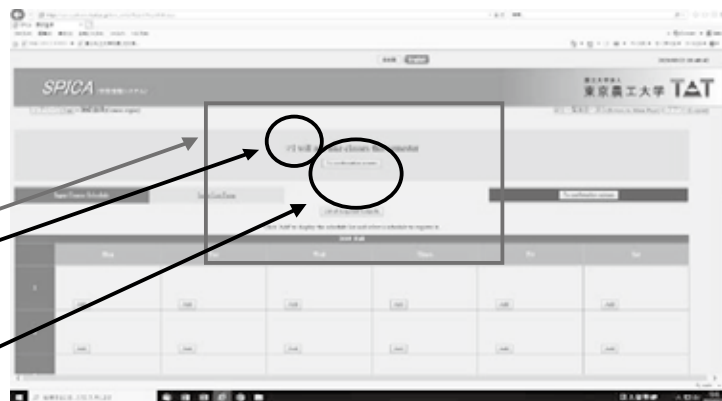


- Then the message **[Your registration has been completed]** will be displayed. Click **[Go back to top page]** to reconfirm your registration

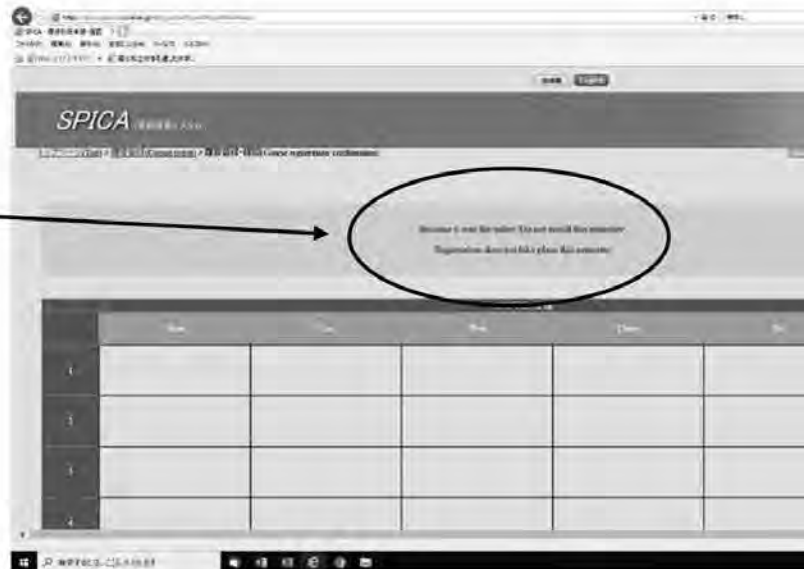


### 【III】 If you do not register for courses

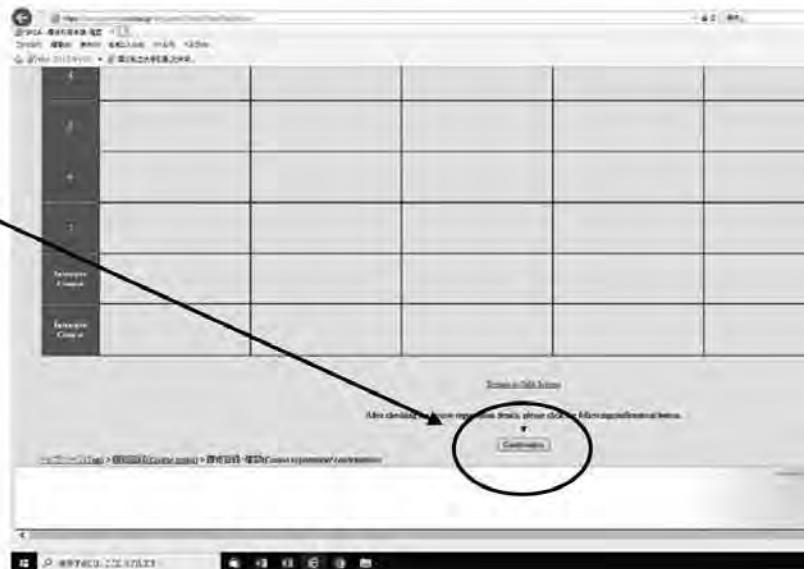
- Find the message **[No course registration for this semester]** at the top of the screen
- Check the box
- Then click **[Confirmation screen]**



- The message [No registration for this semester] will be displayed



- Click [Confirm] at the bottom of the screen





## 【IV】 How to register for the courses provided by other departments

- Choose the [Input course schedule]

- Choose the day and click the [Add] for the appropriate course list



- Choose the appropriate division for the appropriate course menu

- Click [Add] to register

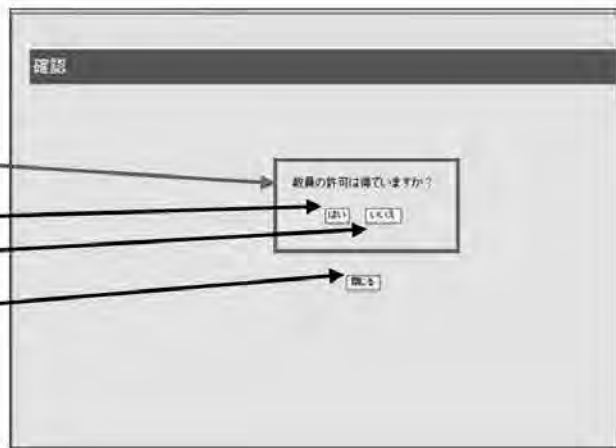
Own department Own Course	Temporary Course	Other department Other course	Other faculty		
West 1					
Faculty	Course No	Subject title	Instructor name	Credits	Classification
1 Faculty of Engineering	020224	Academic Communication	JAMES Baldwin	1	Elective
2 Faculty of Engineering	022123	Technical English for Life Scientists	MORI Tetsuzo	1	
3 Faculty of Engineering	022215	Function Theory	MAEDA Hironobu	2	
4 Faculty of Engineering	022324	Exercises in Organic Chemistry I	YONEZAWA Kenyuki	1	
5 Faculty of Engineering	022715	Electromagnetics II & Practices	ARIMA Takuji	3	
6 Faculty of Engineering	023208	Chemical Engineering	MOTEKI Takahiko	2	

- To cancel the choice, click [Delete]

- To confirm the registration, click [Confirm]



- [教員の許可は得ていますか？  
(Do you get the permission from the teaching staff ?)]
- はい(Yes)
- いいえ(No)
- 閉じる(Close the screen)



- If yes, the cell will turn yellow



- Click [To confirmation screen] at the bottom of the screen

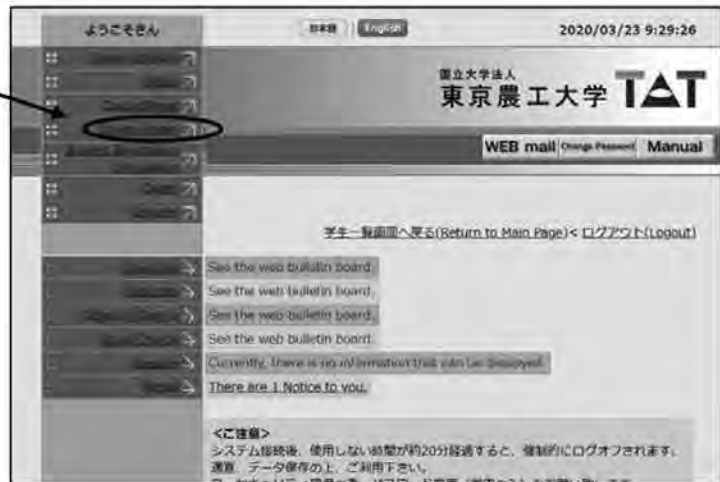


- Click [Confirmation] at the bottom of the screen



## 【V】 How to view your academic record

- Click [Course Grade]



- Choose one



- Display all past grades

SPICA 学務情報システム | 東京農工大学 TAT

2020/03/23 9:42:48

Number of items to display: 50 items at a time

Detail of course grades

Year	Semester for evaluation	Subject title	Faculty staff	Credits	Evolution	Credits classification
<b>【全学共通教育科目】</b>						
<b>&lt;大学導入科目&gt;</b>						
2016	Spring	Basic Seminar of Agricultural Science	MOTOBAYASHI Takashi	1.5	S	Required
<b>&lt;特許可能な地球のための科学技術&gt;</b>						
<b>(自校教育)</b>						
2016	Spring	Introduction to MORE SENSE	TODA Hiroto	0.5	A	Required
<b>(科学技術と社会)</b>						
2016	Spring	History of Agriculture	KOJIMA Yohei	2	C	Elective
2015	Spring	Food and Environmental Problems	YOSHIDA Hiroshi	2	A	Elective

- Display GPA

SPICA 学務情報システム | 東京農工大学 TAT

2020/03/23 9:50:20

2019 Spring

Credits classified by Subject

	教養	新入生	工学系基礎	工学系専門	工学系総合	工学系特選	工務門	専門基礎	専門科目	WISE	工学連携	履修数
Credits required	23	3	8	9	2	1	92	46	46			
Credits earned	9	1	2	3	3	3	11	11				
<b>自由選択 自学科目 自学履修 学修支援 他大学 GPP TOTAL</b>												
Credits required												
Credits earned							20					
Credits required												
Credits earned												

Required credits

	Required	Required	Elective	Total	Not Required
Credits earned	13	3	4	20	

GPA

Term	GPA	GPT	Number of Credits Included	Number of subjects Included
Total	2.72	60.0	22	13
2019 Spring	2.72	60.0	22	13

CAP

Semester	Course maximum Credits
2019 Fall	28

- Display Test Results

SPICA 学務情報システム | 東京農工大学 TAT

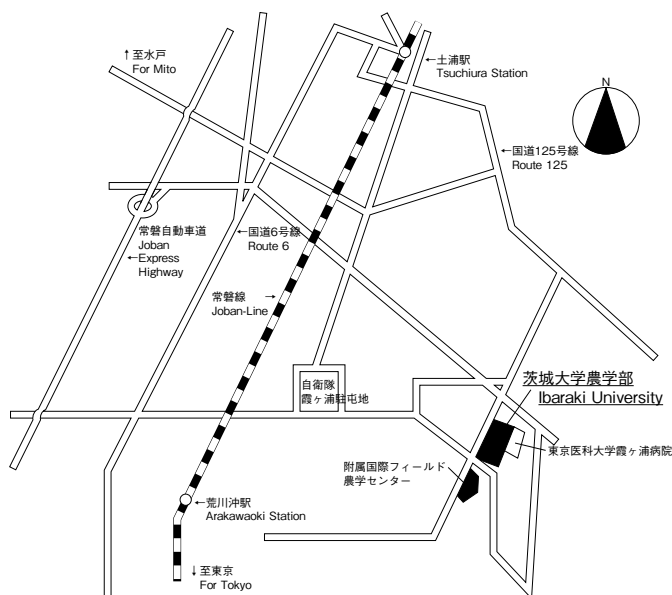
2020/03/23 10:08:51

List of various test results

It is outside the release period of the test data has not been registered yet.

# VII 構成大学の地図

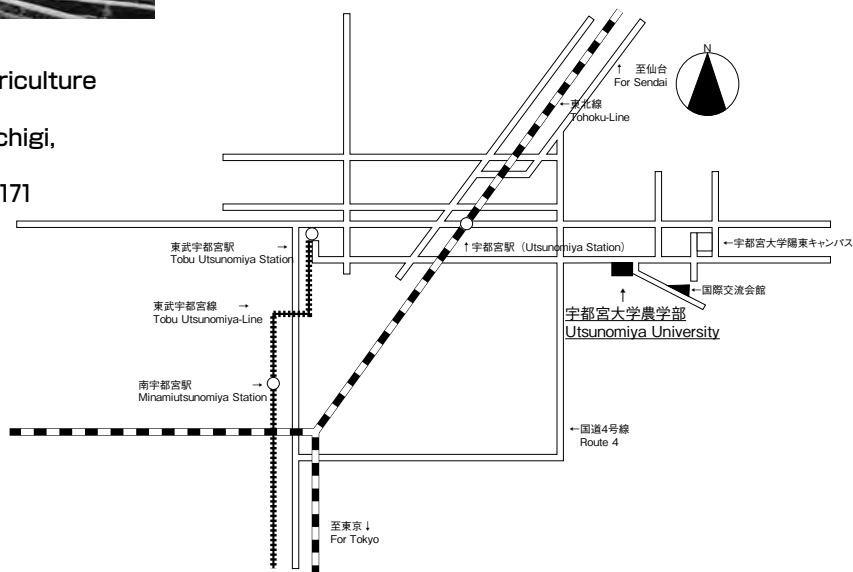
## Map of Cooperating Universities



**茨城大学農学部**  
 Ibaraki University, Faculty of Agriculture  
 〒300-0393 茨城県稲敷郡阿見町中央3-21-1  
 3-21-1, Chuou, Ami-machi, Inashiki-gun, Ibaraki,  
 300-0393 Japan  
 TEL 029-887-1261/FAX 029-888-8525



**宇都宮大学農学部**  
 Utsunomiya University, Faculty of Agriculture  
 〒321-8505 栃木県宇都宮市峰町350  
 350, Mine-machi, Utsunomiya-shi, Tochigi,  
 321-8505 Japan  
 TEL 028-636-5398/FAX 028-649-5171





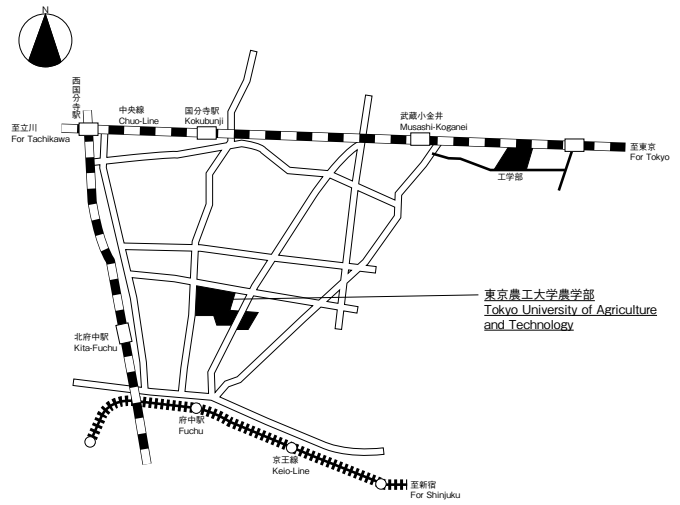
**東京農工大学農学部**

Tokyo University of Agriculture and Technology,  
Faculty of Agriculture

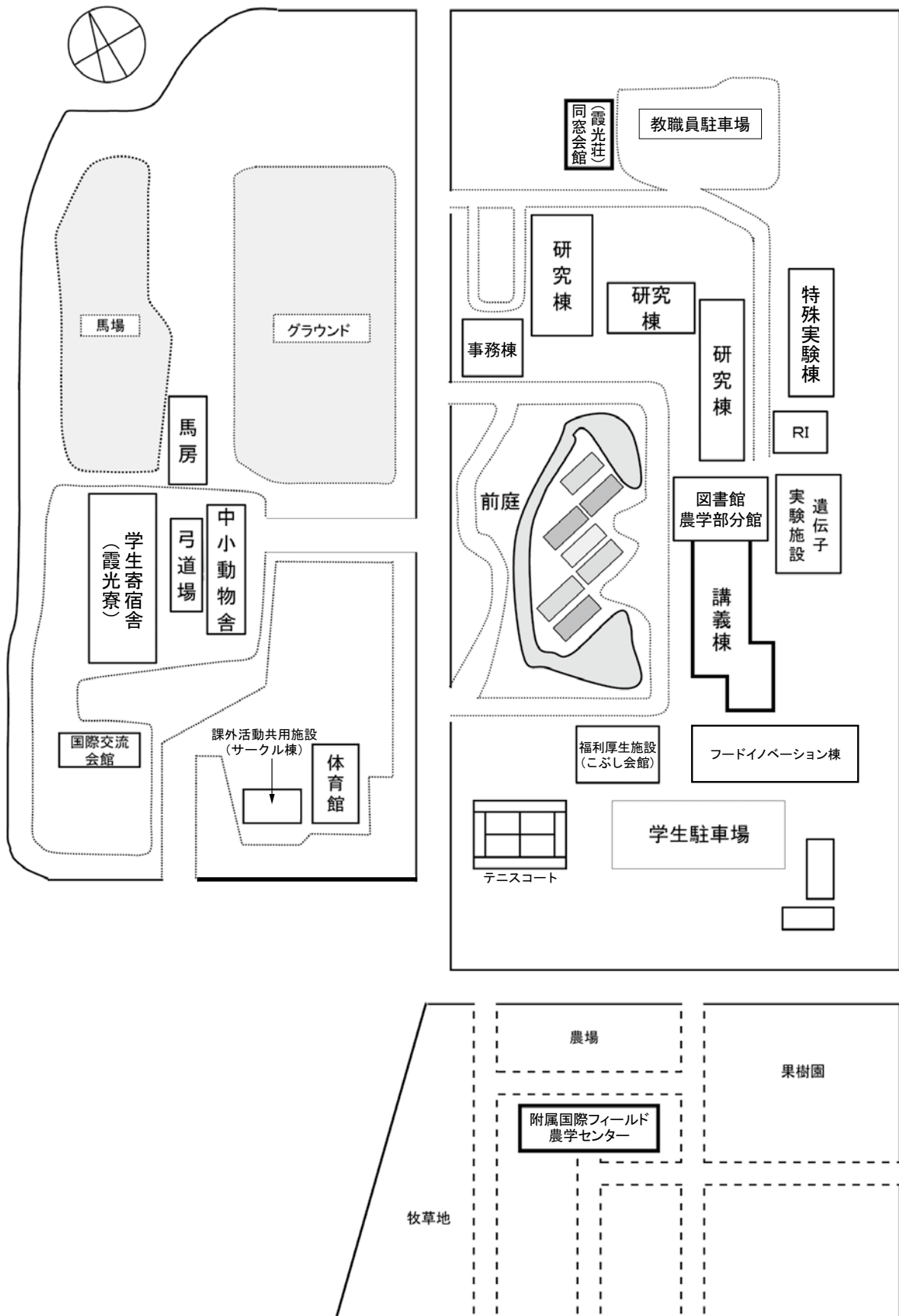
〒183-8509 東京都府中市幸町 3 - 5 - 8

3-5-8, Saiwai-cho, Fuchu-shi, Tokyo,  
183-8509 Japan

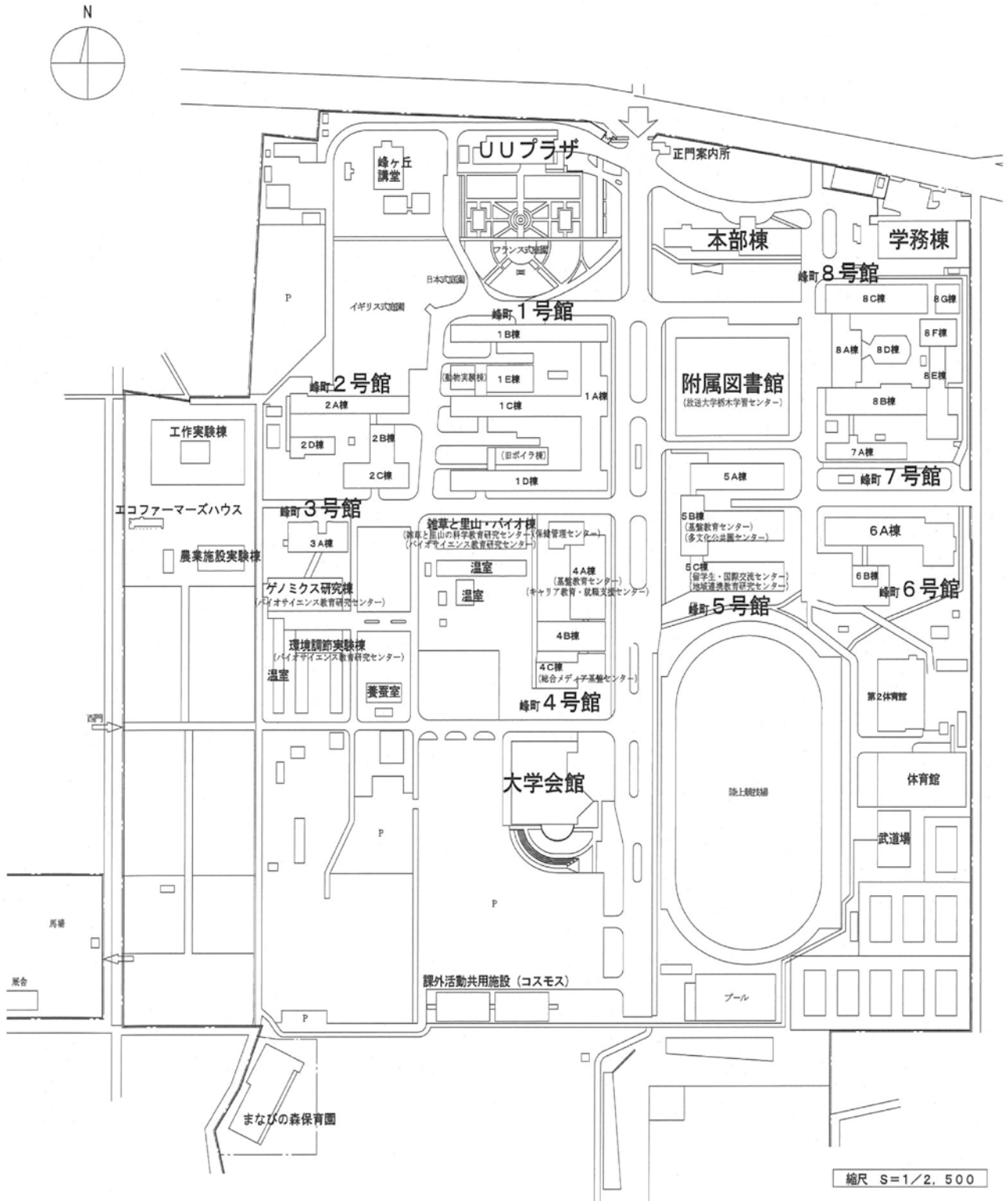
TEL 042-367-5655 / FAX 042-360-8830



# 茨城大学 阿見キャンパス配置図



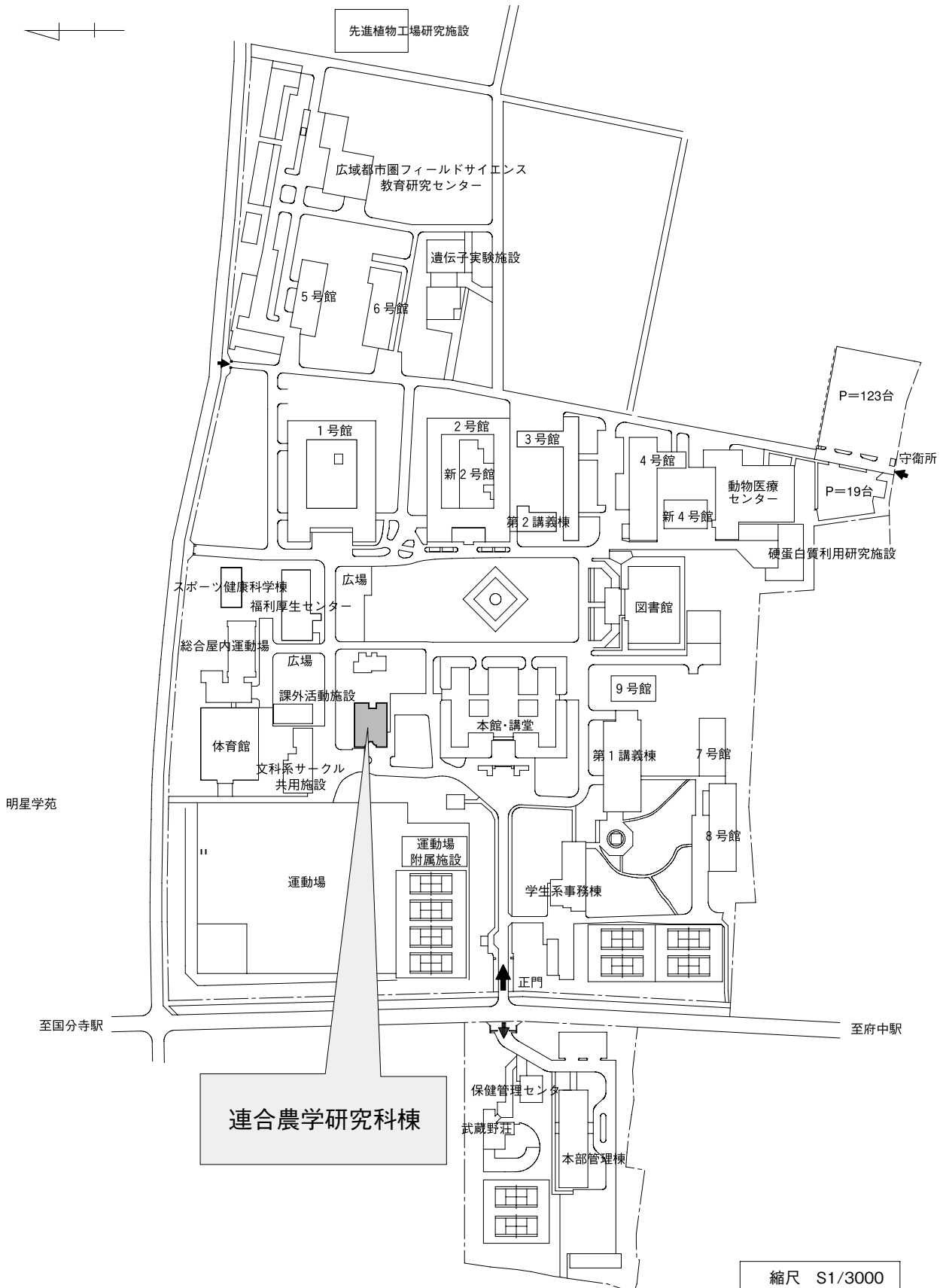
# 宇都宮大学 峰キャンパス配置図



※学務部、ミニストップ、郵便局は学務棟にあります。



# 東京農工大学 府中キャンパス配置図





**東京農工大学大学院連合農学研究科**